

医療連携センター年報

第 15 号

2021 年

岐阜大学医学部附属病院

岐阜大学医学部附属病院

医療連携センター運営方針

かかりつけ医と専門医の継ぎ目の無い最適な医療を実現する。

医療チームが協働して、患者が意思決定支援を通して適切な療養場所へ移行できるよう支援する。

目次

第1章 医療連携センターの概要

- 1) 医療連携センターの組織・機能図
- 2) 医療連携センター職員の役割
- 3) アライアンスパートナーズ／医療機能連携協定締結医療機関一覧
- 4) 病診連携登録機関一覧

第2章 業務報告

- 1) 各種統計

第3章 会議報告

- 1) 医療連携センター運営委員会
- 2) 国立大学医療連携・退院支援関連連絡協議会

第4章 教育活動報告

- 1) 医療連携センター研修
- 2) 医療連携週間

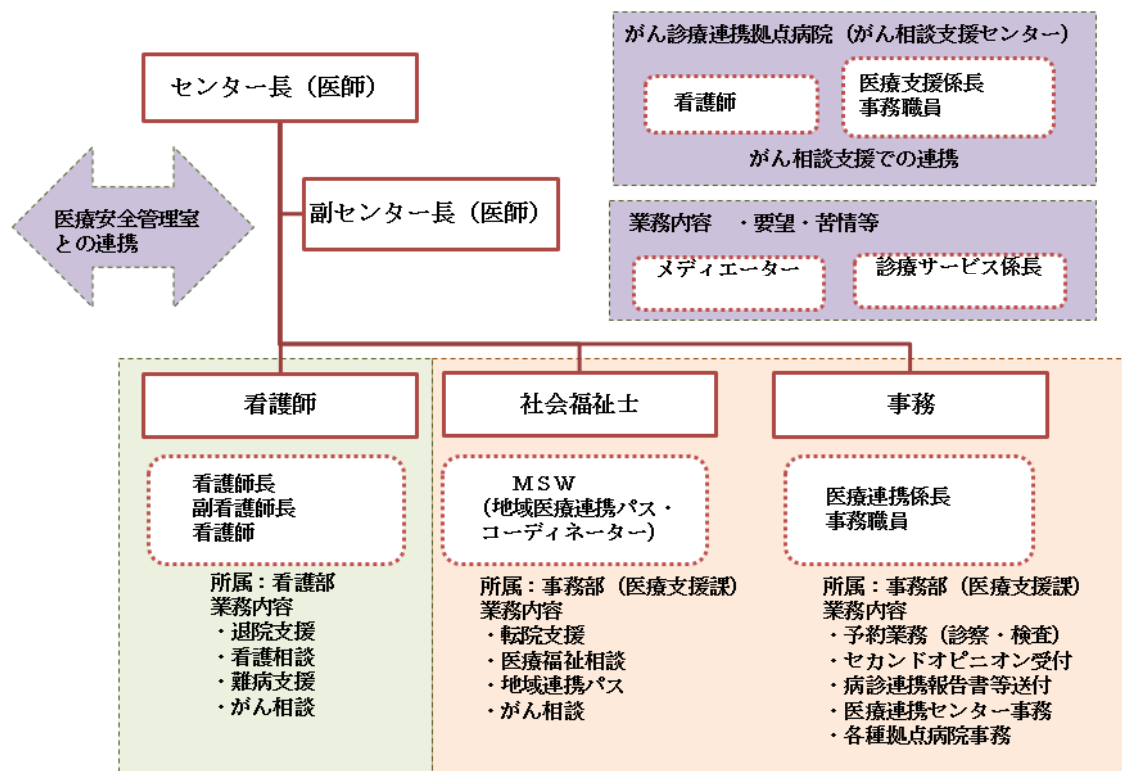
第5章 広報活動報告

- 1) 診療のご案内
- 2) 医療連携 NEWS

第1章 医療連携センターの概要

1) 医療連携センターの組織・機能図

医療連携センター組織図



役割

医療連携センターでは地域医療連携体制の窓口として、地域の保健医療サービス又は福祉サービスを提供する者、地域医療機関が密接な連携を図り、患者が満足できる適正で質の高い医療を提供するための役割を担う。

- ① 医療相談及び医療福祉相談等に関すること。
- ② 地域医療機関との連携に関すること。
- ③ 先端医療に係る情報の収集及び提供に関すること。
- ④ 地域医療機関等に対する専門的医療の支援に関すること。
- ⑤ 社会資源の活用に関すること。
- ⑥ その他医療連携に関すること。

医療連携センター機能図

- ①医療の機能分担明確化と病診連携による効率的な医療を提供する体制の充実
- ②効率的な退院ケアのできる体制の整備
- ③患者・家族の抱える様々な問題に対する支援のための相談窓口
- ④難病医療拠点病院連携協議会の事務局
- ⑤当院と地域医療ネットワークをリンクさせる窓口の統合と管理システム

岐阜県 各種拠点病院事業

がん診療連携拠点病院
難病連携拠点病院
エイズ拠点病院
肝疾患診療連携拠点病院 など

がんセンター

緩和ケアセンター

がん相談支援センター
がん患者サロン

がん相談員

医療連携センター

センター長

副センター長

看護師

看護相談

退院支援

医療連携センター
運営委員会

ソーシャルワーカー
(パスコーディネーター)

精神保健・

医療福祉相談

転院支援

地域連携パス

事務職員

医療連携・拠点病院関連事務

病診連携（診察・検査・PET-CT）

セカンドオピニオン・肝疾患・女性相談受付

要望・苦情等受付窓口

岐阜県難病医療連絡
協議会事務局

難病医療専門員

難病相談

連携

医療安全管理室

連携

中央診療施設

- ・術前管理センター
- ・入院センター
- ・バッドコントロールセンター
- ・高次救命治療センター など

連携

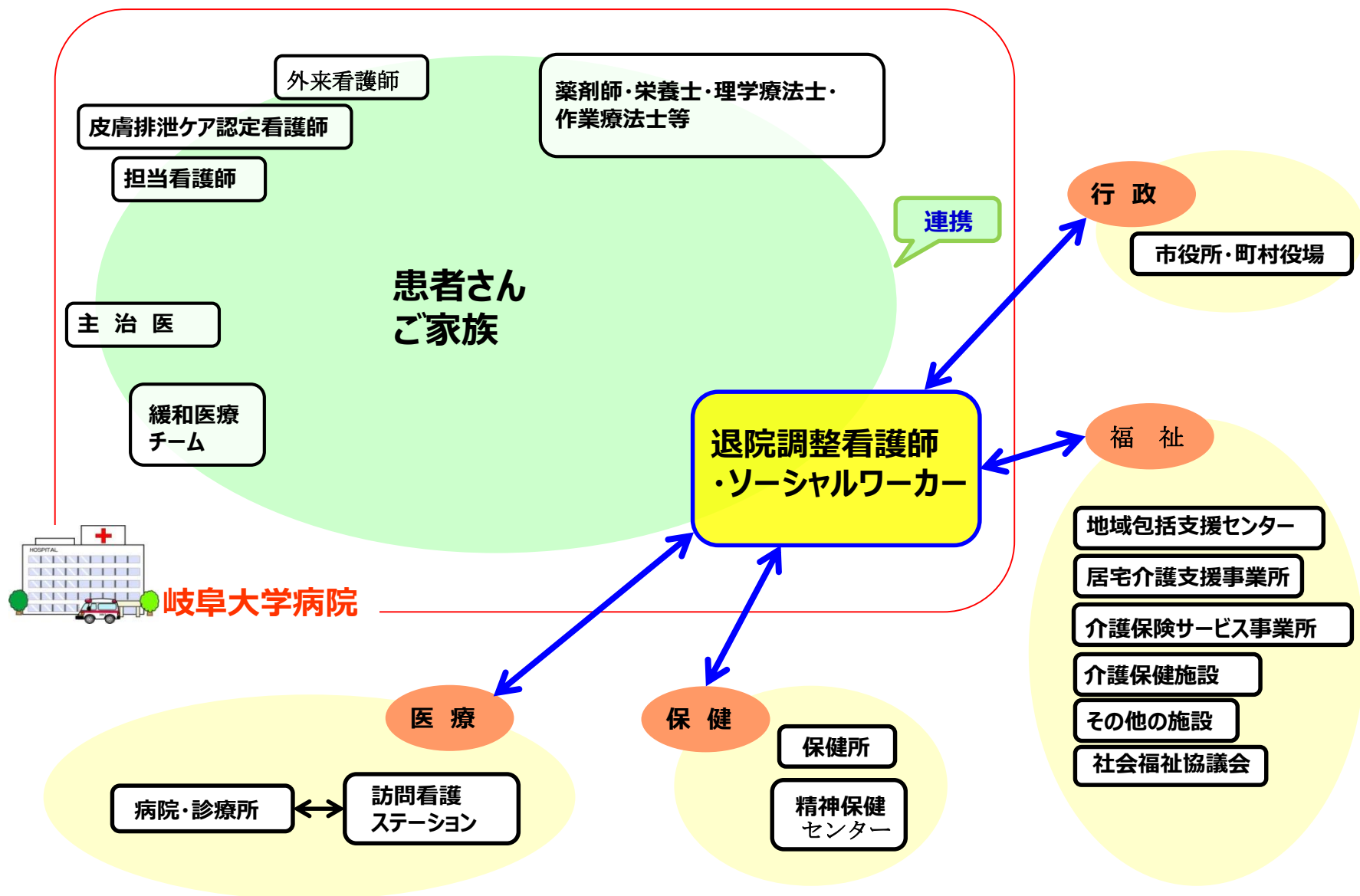
院内診療
外来・病棟

連携

地域の医療機関
各連携部会（医会等）
研修（事例検討会・実習等）
地域関係者からの相談
前方支援・後方支援

岐阜大学・岐阜県・医療機関・保健福祉・医師会・NPO

退院支援に関する連携図



組織

- 1 構成要員：センター長，副センター長，センター専任看護師，ソーシャルワーカー，センター専任事務職員，（医師，臨床検査技師，薬剤師，栄養士）
- 2 稼 動 日：月～金曜日 8時30分～17時15分 （祝祭日は稼働停止）

業務内容

医療連携センターでは下記の業務を行う。

1 診療予約

予約受付時間 平日 8:30 から 17:00

予約受付時間までに着信した依頼は，原則として受付後 30 分以内に折り返しFAXで予約票を返信する。

予約受付時間以降に着信した依頼は，翌朝返信とする。

休前日の場合は，休み明けの朝とする。

- (1) 紹介元の医療機関より依頼様式『紹介連絡・予約申込書』が送信されるので当院の受診歴の有無を確認の上，当院に受診するのが初めての患者であれば，電子カルテへ登録し患者ID番号を発行する。
- (2) 受診希望の診療科，希望日時を確認し，診療予約を電子カルテへ受付の入力を行う。
- (3) 紹介元の医療機関へFAXにて診察日時を連絡する。

2 検査予約

- (1) 紹介元の医療機関より依頼様式『紹介連絡・予約申込書』が送信されるので当院の受診歴の有無を確認の上，当院に受診するのが初めての患者であれば，電子カルテへ登録し患者ID番号を発行する。
- (2) 希望の検査日時を確認し，検査予約を電子カルテへ受付の入力を行う。
 - ・医療連携センターで扱う検査予約
CT, PET-CT, MRI, マンモグラフィ, 胃内視鏡, 心臓カテーテル検査
- (3) 紹介元の医療機関へFAXにて検査の予約票，必要であれば同意書・問診票・事前確認事項シートを送信し連絡する。

3 他病院の予約取得

- (1) 医師より患者を他医療機関へ紹介するよう，診療等の予約取得依頼があった場合，紹介先医療機関の予約申込書に必要事項を記入しFAX送信する。
- (2) 紹介先医療機関より，診察日時等の連絡をFAX受信したら，患者へ手渡し又は郵送する。

4 病診連携報告書の送付

- (1) 医師が出力した病診連携報告書は医療連携センターに届けられる。
- (2) 紹介元の医療機関へは原則FAX送信するが、郵送が必要な場合には『郵便発送依頼簿』に記載の上、郵送する。

5 医療連携に関する広報活動

(1) 『診療のご案内』

内容 職員顔写真，専門分野，診察日，病院組織体系と概要を確認できる。

発刊 年1回

配付先 岐阜県下の病院・医院，愛知県の一部（一宮市周辺）

(2) 『医療連携NEWS』

内容 大学病院の医療提供内容を，日頃の連携が濃い医療機関へ紹介する。

発刊 年3回（鵜舟と同様）

配付先 アライアンス締結病院，病診連携登録機関，関連病院へ広報誌『鵜舟』に同封し郵送

(3) 医療連携週間の開催（患者さん等への啓発活動）

内容 大学病院の医療提供をご理解いただく患者，地域住民向け情報提供の場として，地域医療機関と医療連携センターの機能と役割について，患者さん等に紹介する。

・医療に興味関心を持ってもらうなど，患者に分かりやすい・受診行動に繋がりやすい情報提供

・健康寿命の延伸に係る啓蒙活動

・医療連携センターの業務紹介

6 地域連携パス支援のモニター管理と運用の支援

患者が治療を受ける医療機関の間で共有する，治療開始から在宅復帰までの全体的な治療計画「地域連携クリティカルパス」についての運用

- (1) 開始時の患者登録
- (2) 各種書類の作成補助
- (3) 患者，家族等への補足説明
- (4) 診察・検査等の受診状況の把握と連携機関との連絡調整
- (5) データ収集・統計

7 退院支援

病棟看護師と医療連携センター看護師・ソーシャルワーカーが共同して入院前情報を活用

し、退院困難な要因を有する患者を早期に抽出し退院支援計画を立案する。入院後の早い段階で患者、家族と面談した内容を共有し安心、安全、スピーディな転院・退院調整に向け多職種支援カンファレンスを開催する。

＊詳細はオンライン 運用マニュアル医療連携センター「入退院支援について」を参照

8 相談業務

患者相談窓口を常設し患者等からの苦情、医療に関する相談(医療安全に係ることを含む)に担当者を決め誠実に対応するとともに担当者は必要に応じて主治医、担当看護師等へ内容を報告する。また、これらの苦情や相談は医療機関の安全対策等の見直しにも活用する。

- (1) 患者相談窓口の活動の趣旨、設置場所、担当者及びその責任者、対応時間等について、患者等に明示する。
- (2) 患者相談窓口の活動に関し、相談に対応する職員、相談後の取扱、相談情報の秘密保護、管理者への報告等に関する規約『岐阜大学医学部附属病院患者相談窓口取扱要項』の整備。
- (3) 相談により、患者や家族等が不利益を受けないよう適切に配慮する。
- (4) 医療相談の概要

受付時間 : 平日 9:00～17:00(祝・休日・年末年始を除く)

相談方法 : 面談または電話

相談場所 : 相談室 1 から 6, 診察室等

対象者 : 患者・家族(よろず相談も含む)

原則、面談の予約は不要であるが、対応できない場合は、予約することもある。

医療連携センターで調整・予約する。

＊セカンドオピニオン、女性専門相談は有料、それ以外は無料

(5) 医療相談の種類

①看護相談

外来患者・入院患者とその家族の療養についての相談に応じる。

退院に伴う在宅療養支援などに応じる。

療養生活指導が必要と思われる患者は、必要に応じて看護部外来・訪問看護師と連携する。

「難病相談」難病患者が安心して住み慣れた地域で療養できるための相談に応じる。

②医療福祉相談

医療費、生活費などの経済的問題や社会福祉制度の相談、仕事に関する相談、療養生活、転院、退院に伴う相談に応じる。

③がん相談・・・予約制

「がん」に関わる医療や、がん患者の生活についての相談、「生殖医療相談」がん治療に伴う妊孕性に伴う相談、「緩和ケア」に関する相談に応じる。

※相談時間は、30分程度までとする。

予約方法：がんセンターのがん相談支援センター（TEL：058-230-7049）に電話する。

④女性専門相談【予約制】

相談料 30分 11,000円（税込）、以下 30分毎 5,500円（税込）

女性医療スタッフによる健康相談。必要があれば専門医を紹介する。

予約方法 1 相談希望者は医療連携センターへ女性専門相談申込書を FAX する。

⑤セカンドオピニオン【予約制】

相談料 30分 11,000円（税込）、以下 30分毎 5,500円（税込）

診断法や治療法について主治医以外の意見を聞くことに関する相談に応じる。

申し込み・問い合わせは医療連携センター（TEL：058-230-7049）に電話する。

予約方法：病院ホームページを参照にして申し込む。

相談者が主治医にセカンドオピニオンを申し込むことを相談し、了解を得る。かかりつけの医療施設の医療連携部門から、申込書や診療情報提供書などを FAX にて岐阜大学病院の医療連携センターへ送付し、担当医と内容を確認し日程調整をしてから、予約日時をかかりつけの医療施設の医療連携部門へ FAX にて通知する。かかりつけの医療施設は、相談者へ予約日時を通知し、当日持参する診療情報提供書や資料等を渡す。

⑥要望・苦情等

診療についての要望、苦情等を受ける。

メディエーター・医療支援課と連携して相談に応じる。

9 医療機能連携協定（アライアンスパートナーズ）

地域医療連携の推進と医療の質の向上に資することを目的に、医療機能を異とする病院間の対等な協定を締結している。（2017年4月1日より実施し2020年4月現在 23 医療機関と締結）

年に3回以上の病院訪問を実施し、双方の医療の情報交換・空床管理の共有を行い、スムーズな医療連携業務を担っている。

10 病診連携機関登録制度

地域医療の中心を担うかかりつけ医とのより緊密な医療連携を図ることが、地域医療の向上に繋がる。病診連携を通じて本院との患者の紹介・受入れ等に貢献している医療機関を病診連携登録機関として登録し、連携かかりつけ医として案内する病診連携機関登録制度を実施している。

(2018 年 10 月 1 日より実施)

11 Webカルテシステム「ミナモねっと」

「ミナモねっと」は本院の患者が受診する他施設の医師、薬剤師等がインターネット回線を通じて、岐阜大学医学部附属病院で保有する患者さんの診療情報を診療所・薬局で閲覧できる。利用には登録が必要となる。

問い合わせ ミナモねっと担当 058-230-7376

受付時間 平日午前 8:30～

2) 医療連携センター職員の役割

職務名			役割
医療連携センター			1. 医療連携センター運営委員会の運営 2. 医療連携センター研修会企画運営 3. 医療連携センター内検討会運営
医療連携センター長			1. 医療連携センター運営統括 2. 岐阜県医師会、岐阜市医師会との連携 (関連会議の出席、研修会、学会等の講演、他)
医療連携副センター長			1. 医療連携センター運営管理 2. 岐阜県医師会、岐阜市医師会との連携 (関連会議の出席、研修会・学会等の講演、他)
看護部	看護師	看護師長	1. 医療連携センター看護師・看護業務の管理 2. 相談業務(看護) 3. 看護学生等実習
		退院調整看護師	1. 在宅に退院する患者の退院調整 2. 相談業務(看護) 3. がん相談支援センターの運営 4. 地域医療福祉関係者からの相談 5. 看護学生等実習受入れ
		難病医療専門員	1. 難病医療の確保に関する関係機関との連絡調整 2. 福祉施設等への医学的指導、助言 3. 協力病院等の医療従事者向けの難病研修会の開催 4. 難病患者の療養環境改善のための政策提言 5. 看護学生実習受入れ
		入院センター担当	1. 入院センターの運営
看護部	看護師	がんセンター	1. がん相談支援センターの運営 2. がん患者サロンの運営
		メディエーター	1. 要望・苦情等受付

職務名			役割
事務部	医療連携係	係長	1. 医療連携センター事務業務の管理 2. 拠点病院事務（肝疾患診療支援センター、難病医療連絡協議会、エイズ対策推進センター） 3. 医療連携センター広報関連 4. セカンドオピニオン
		係員（ソーシャルワーカー）	5. 転院もしくは社会復帰・社会的問題のある患者の退院調整 6. 相談業務（経済・社会保障・生活上の問題等） 7. 地域連携パス（脳卒中）関連業務 8. がん相談支援センター関連業務 9. 地域医療福祉関係者からの相談 10. 看護学生等実習受入れ 11. パスコーディネーター業務 （必要書類作成、患者家族への説明、医療機関との調整、パスモニター、地域医療機関関係者との会議等に参加）
		係員	12. 予約業務 （診療及び検査予約、セカンドオピニオン・女性相談） 13. 拠点病院事務（肝疾患診療支援センター、難病医療連絡協議会、エイズ対策推進センター） 14. 医療連携センター広報関連 15. 病診連携に係る報告書等の送付

事務部	医療支援係	係長 がん相談員	1. がんセンター事務業務の管理 2. 拠点病院事務（がん診療連携拠点病院） 3. がん患者サロンの開催 4. がん患者サロン学習会の開催
	診療サービス係	係長	1. 要望・苦情等受付

3) アライアンスパートナーズ／医療機能連携協定締結医療機関一覧

平成 29 年 4 月より国立大学法人岐阜大学医学部附属病院は、患者により適切な医療を提供するため、相互に有する医療機能を発揮し、連携を円滑に行うことにより質の高い医療環境を確保することを目指し、10 医療機関と相互が緊密な医療連携を図ることを目的として協定を締結しました。

平成 29 年 10 月に 13 医療機関と協定を締結しました。

令和 2 年 11 月に 1 医療機関と協定を締結しました。

医療機能連携協定締結病院

平成 29 年 4 月 1 日～	
1	医療法人 清光会 岐阜清流病院
2	医療法人社団 誠広会 平野総合病院
3	山内ホスピタル
4	医療法人社団 友愛会 岩砂病院・岩砂マタニティ
5	医療法人社団 幸紀会 安江病院
6	岐阜県厚生農業協同組合連合会 揖斐厚生病院
7	岐阜県厚生農業協同組合連合会 岐北厚生病院
8	羽島市民病院
9	医療法人社団 登豊会 近石病院
10	医療法人 清友会 笠松病院
平成 29 年 10 月 1 日～	
1	岐阜県厚生農業協同組合連合会 中濃厚生病院
2	美濃市立美濃病院
3	公立学校共済組合 東海中央病院
4	医療法人徳洲会 大垣徳洲会病院
5	医療法人社団 厚仁会 操外科病院
6	医療法人社団 志朋会 加納渡辺病院
7	医療法人 和光会 山田病院
8	医療法人社団 磁朋会 澤田病院
9	医療法人 岐阜勤労者医療協会 みどり病院
10	医療法人香徳会 関中央病院
11	医療法人社団 カワムラヤスオメディカルソサエティ 河村病院
12	医療法人社団 橘会 新生病院
13	医療法人社団 誠道会 各務原リハビリテーション病院
令和 2 年 11 月 1 日～	
1	独立行政法人 国立病院機構 長良医療センター

4) 病診連携登録機関一覧
(県別)、市町村別、郵便番号順

2022年3月1日現在

医療機関名	郵便番号	住所	電話番号
◆ 岐阜市			
川出医院	500-8023	岐阜市今町2-36	058-264-8296
サン新妻デンタルクリニック	500-8034	岐阜市本町1-14	058-263-0664
いなば内科	500-8043	岐阜市伊奈波通1-51	058-263-0178
加藤内科クリニック	500-8065	岐阜市金屋町1-18	058-262-0556
河合内科医院	500-8113	岐阜市金園町4-32	058-245-0564
安江内科クリニック	500-8136	岐阜市雪見町2-17	058-248-2266
高井クリニック	500-8148	岐阜市曙町2-17-1	058-247-2356
医療法人和光会 山田メディカルクリニック	500-8167	岐阜市東金宝町1-12	058-265-1411
すみ痛みのクリニック	500-8175	岐阜市長住町2-3 岐阜ビル5F	058-212-0666
きしもと矯正歯科クリニック	500-8175	岐阜市長住町2-4 大橋ビル3F	058-266-9001
福富胃腸クリニック	500-8175	岐阜市長住町2-3 岐阜ビル3F	058-265-6161
おぜきクリニック	500-8175	岐阜市長住町1-23	058-267-1811
阪野クリニック	500-8178	岐阜市清住町1-22	058-213-1198
かわぐちクリニック	500-8178	岐阜市清住町2-16 萬基ビル1F	058-216-0191
棚橋耳鼻咽喉科	500-8186	岐阜市霞町24	058-263-4523
矢嶋小児科小児循環器クリニック	500-8212	岐阜市日野南7-10-7	058-240-5666
なかたにクリニック	500-8222	岐阜市琴塚2-7-16	058-249-0567
はしもと内科	500-8225	岐阜市岩地1-2-8	058-245-5641
近藤ゆか耳鼻咽喉科	500-8226	岐阜市野一色6-8-6	058-245-3939
長森こどもクリニック	500-8232	岐阜市前一色2-20-14	058-240-1140
青山眼科クリニック	500-8233	岐阜市蔵前6-16-1	058-248-1011
はやし内科クリニック	500-8241	岐阜市領下6-25-1	058-245-1960
まつおクリニック	500-8263	岐阜市茜部新所4-132-1	058-275-2345
中原クリニック	500-8301	岐阜市浪花町2-15	058-254-1711
朝日大学PDI岐阜歯科診療所	500-8309	岐阜市都通5-15	058-254-1711
新美クリニック	500-8309	岐阜市都通1-6	058-252-0213
あおと整形外科クリニック	500-8315	岐阜市島田東町41-1	058-252-0220
森内科クリニック	500-8323	岐阜市鹿島町5-18	058-254-8200
たかはし整形外科	500-8345	岐阜市菊地町2-15	058-271-6766
つちや整形外科	500-8359	岐阜市六条北2-10-9 六条メディカルモール	058-277-3601
つばさ皮フ科クリニック	500-8359	岐阜市六条北2-10-9 六条メディカルモール	058-277-3602
泌尿器科皮膚科竹内クリニック	500-8362	岐阜市西荘2-5-50	058-213-7945
なかのまちクリニック	500-8364	岐阜市本荘中ノ町10-29-1	058-275-5050
中山耳鼻咽喉科	500-8381	岐阜市市橋4-13-6	058-275-6353
なだこどもとアレルギーのクリニック	500-8381	岐阜市市橋3-9-7	058-271-6626
やぶたこどもクリニック	500-8384	岐阜市藪田南3-6-3	058-278-5255
操健康クリニック	500-8384	岐阜市藪田南1-4-20	058-274-0330
加藤内科	500-8389	岐阜市本荘2613	058-251-8303
よしだファミリークリニック	500-8402	岐阜市竜田町7-8-1	058-248-1118
加納内科 リウマチ科・糖尿病内科クリニック	500-8408	岐阜市住ノ江町2-1	058-263-7711
河合外科・整形外科	500-8451	岐阜市加納上本町2-16	058-272-2046
わたなべ皮ふ科	500-8469	岐阜市加納竜興町1-10	058-277-6561
宮崎レディースクリニック	500-8474	岐阜市加納本町3-5	058-271-3344
高橋産婦人科	500-8818	岐阜市梅ヶ枝町3-41-3	058-263-5726
まつもとペインクリニック整形外科	500-8823	岐阜市江川町14	058-267-6070
医療法人 尚美会 なおみ皮フ科クリニック	500-8833	岐阜市神田町9-2	058-265-0703
小木曽医院	500-8833	岐阜市神田町2-4	058-262-2320
ホリ歯科矯正研究所	500-8833	岐阜市神田町9-22 パリスビル3F	058-262-7832
森皮膚科	500-8842	岐阜市金町5-11	058-265-5135
シティ・タワー診療所	500-8856	岐阜市橋本町2-52 岐阜シティ・タワー43-3F	058-269-3270

やまが整形外科	500-8864	岐阜市真砂町9-15	058-264-8822
小牧内科クリニック	500-8865	岐阜市昭和町2-11	058-253-7717
竹田クリニック	501-0105	岐阜市河渡3-110	058-254-0066
◆ 岐阜市			
はっとりクリニック	501-0112	岐阜市鏡島精華2-4-25	058-252-3200
育誠会 木野村医院	501-0123	岐阜市鏡島西2-16-11	058-253-6530
眼科クリニックやすえ	501-0123	岐阜市鏡島西2-3-12	058-255-4100
福富医院	501-1109	岐阜市安食1228	058-238-8555
なかむら歯科医院	501-1113	岐阜市大学西2-147-3	058-234-1200
西本整形外科リハビリクリニック	501-1121	岐阜市古市場321-7	058-230-2301
立山クリニック	501-1127	岐阜市古市場神田81-1	058-234-7779
ペルデンタルオフィス黒野	501-1128	岐阜市洞991	058-215-0991
岐北クリニック	501-1128	岐阜市洞994-12	058-234-5555
ソフィア歯科クリニック	501-1131	岐阜市黒野字溝西501-7	058-234-0181
西村歯科医院	501-1131	岐阜市黒野467-3	058-239-0011
深尾歯科	501-1132	岐阜市折立430-1	058-234-1234
みながわ内科・循環器科クリニック	501-1132	岐阜市折立895-1	058-234-8077
かわごえクリニック	501-1135	岐阜市木田2-17-1	058-234-2221
かさい内科クリニック	501-1148	岐阜市上尻毛日吉125	058-239-0770
いなば歯科医院	501-1151	岐阜市川部5-29-1	058-234-1812
又丸診療所	501-1152	岐阜市又丸67-7	058-234-4747
ささき歯科医院	501-1154	岐阜市又丸柳町2-14	058-230-1212
東クリニック	501-1155	岐阜市又丸宮東20-1	058-239-6612
森整形外科リハビリクリニック	501-1161	岐阜市西改田川向137-1	058-230-9005
七郷クリニック	501-1168	岐阜市西改田上の町62-3	058-234-5155
みつもり歯科クリニック	501-1173	岐阜市中447-5	058-234-3741
谷村クリニック	501-1177	岐阜市中西郷4-67-1	058-234-8610
みわ眼科	501-2525	岐阜市春近古市場南86-1	058-229-3888
松井医院	501-2535	岐阜市石原3-116	058-229-5655
いずみ歯科	501-2535	岐阜市石原2-204-2	058-229-7177
石田内科	501-2562	岐阜市福富出口143	058-229-5530
不破クリニック	501-2572	岐阜市太郎丸北郷243-5	058-229-6081
大前医院	501-2576	岐阜市太郎丸新屋敷205-2	058-229-3131
加藤医院	501-3109	岐阜市向加野3-6-20	058-243-1114
眼科 林クリニック	501-3123	岐阜市大洞柏台4-3-3	058-241-7782
くまだ眼科クリニック	501-3133	岐阜市芥見南山1-16-1	058-243-2600
安達整形外科	501-3133	岐阜市芥見南山2-8-4	058-242-2232
おやま皮膚科クリニック	501-3133	岐阜市芥見南山2-6-1	058-241-0011
森田整形外科	501-3134	岐阜市芥見3-314	058-241-0785
まるの内科クリニック	501-6115	岐阜市柳津町丸野1-70-1	058-387-8282
矢田眼科クリニック	501-6115	岐阜市柳津町丸野3-3-6 カラフルタウン岐阜1F	058-388-5622
黒田内科クリニック	501-6121	岐阜市柳津町上佐波西3-151	058-270-0500
やまだ整形外科・内科クリニック	501-6121	岐阜市柳津町下佐波1-3	058-270-1777
たけのうちクリニック	501-6122	岐阜市柳津町高桑東3-16	058-279-5015
一般社団法人 ギふ総合健診センター	501-6133	岐阜市日置江4-47	058-279-3399
増田医院	502-0002	岐阜市栗野東4-26-2	058-237-4000
藤垣クリニック	502-0006	岐阜市栗野西3-79-1	058-237-6100
三田洞歯科医院	502-0006	岐阜市栗野西2-54-1	058-237-2340
あいデンタルクリニック	502-0006	岐阜市栗野西3-61-1	058-237-4567
高木医院	502-0022	岐阜市長良東郷町1-7	058-232-3647
古田耳鼻咽喉科	502-0029	岐阜市長良若葉町1-6	058-233-8187
おおにし内科クリニック	502-0045	岐阜市長良校前町4-7	058-231-7009
小倉医院	502-0047	岐阜市長良葵町1-2-3	058-231-1573
上久保内科クリニック	502-0052	岐阜市長良小松町2-10	058-296-1360

宮崎千恵婦人クリニック	502-0071	岐阜市長良1972-5	058-233-5553
眼科 好明館	502-0071	岐阜市長良157-1	058-232-3952
ポッポの家診療所	502-0071	岐阜市長良1278-1	058-294-5757
和田内科クリニック	502-0081	岐阜市長良2-156	058-297-2676
ながら耳鼻科・内科クリニック	502-0082	岐阜市長良東2-127-1	058-210-2080
◆ 岐阜市			
三輪こどもクリニック	502-0082	岐阜市長良東2-63	058-295-0680
Koharu terrace Clinic	502-0082	岐阜市長良東2-63 2F	058-276-6360
MIWA内科胃腸科CLINIC	502-0082	岐阜市長良東3-3	058-231-3029
波多野泌尿器科皮ふ科医院	502-0812	岐阜市八代1-2-12	058-294-6201
長良内科クリニック	502-0812	岐阜市八代2-11-1	058-242-9933
長良整形外科クリニック	502-0812	岐阜市八代3-10-12	058-296-2255
あそファミリー眼科	502-0813	岐阜市福光東1-1-18	058-295-3006
たてべファミリークリニック	502-0813	岐阜市福光東2-4-3	058-296-1231
ともえだ皮膚科	502-0813	岐阜市福光東1-24-9	058-215-5588
まついファミリアクリニック	502-0813	岐阜市福光東3-9-7	058-233-2345
ほその歯科医院	502-0814	岐阜市福光西3-9-10	058-232-4180
正芳会 細野医院	502-0814	岐阜市福光西3-9-13	058-233-6620
岸本医院	502-0815	岐阜市福光南町14-15	058-232-2882
ひろせ歯科医院	502-0815	岐阜市福光南町22-6	058-294-6489
ごとう整形外科	502-0815	岐阜市福光南町22-1	058-333-7446
医療法人 博優会 長良皮膚科	502-0817	岐阜市長良福光2554-2	058-232-6086
医療法人社団 ゆした歯科医院	502-0817	岐阜市長良福光50-1	058-295-0888
長良きとう歯科	502-0827	岐阜市平和通1-1-2	058-296-5050
平和通ハート内科	502-0827	岐阜市平和通1-17-1	058-210-1192
高橋眼科医院	502-0847	岐阜市早田栄町1-23	058-231-4398
いまいずみクリニック	502-0847	岐阜市早田栄町4-23	058-210-1184
松原歯科クリニック	502-0849	岐阜市栄新町1-12	058-231-5151
鷺山大橋内科医院	502-0851	岐阜市鷺山1257	058-232-0715
たろう整形外科	502-0851	岐阜市鷺山1768-580	058-297-2321
そぶえ歯科医院	502-0857	岐阜市正木1981-37	058-294-3315
医療法人 高井外科	502-0857	岐阜市正木1978-72	058-231-6055
三和歯科医院	502-0857	岐阜市正木1199-2	058-232-6000
河田医院	502-0859	岐阜市城田寺311	058-232-8399
さぎ山クリニック	502-0872	岐阜市鷺山北町8-29	058-233-8733
レディースクリニック まぶち	502-0881	岐阜市正木北町12-10	058-297-1103
マサキ歯科クリニック	502-0881	岐阜市正木北町3-8	058-296-6070
石黒クリニック	502-0881	岐阜市正木北町6-37	058-231-1515
かわのキッズファミリー歯科	502-0881	岐阜市正木北町7-1 ロックスビル1FA号	058-214-6620
基生会 おおのレディースクリニック	502-0901	岐阜市光町1-44	058-233-0201
佐久間耳鼻咽喉科	502-0903	岐阜市美島町3-21-1	058-231-6974
土野メンタルクリニック	502-0905	岐阜市山吹町6-19-2	058-295-6555
しま医院	502-0906	岐阜市池ノ上町4-74	058-233-8732
中島洋診療所	502-0909	岐阜市白菊町2-27	058-232-1493
関谷内科外科病院	502-0911	岐阜市北島1-7-24	058-233-5333
やまもと歯科矯正歯科クリニック	502-0911	岐阜市北島4-6-6	058-260-8020
恩田眼科クリニック	502-0911	岐阜市北島4-6-8	058-296-1500
りお歯科クリニック	502-0911	岐阜市北島8-1-1	058-260-8787
いちき皮膚科	502-0913	岐阜市東島3-9-13	058-231-1237
あいレディースクリニック	502-0914	岐阜市菅生6-2-5	058-296-4141
安田こどもクリニック	502-0914	岐阜市菅生7-5-16	058-295-6333
梅田クリニック	502-0926	岐阜市旦島1-6-14	058-295-5055
のりたけキッズベビークリニック	502-0929	岐阜市則武東2-19-18	058-215-5586
なかしま脳神経外科クリニック	502-0929	岐阜市則武東2-15-18	058-215-8668

まつだ歯科クリニック	502-0929	岐阜市則武東4-6-9	058-214-8148
せきぐちクリニック	502-0932	岐阜市則武中4-2-1	058-294-0230
うすい歯科口腔外科クリニック	502-0932	岐阜市則武中1-27-24	058-232-9677
青木内科・眼科	502-0932	岐阜市則武中3-5-15	058-232-5131
石村内科	502-0933	岐阜市日光町9-7-1	058-232-6700
オリーブ内科・外科クリニック	502-0934	岐阜市大福町6-18-1	058-297-7778
戸谷内科	502-0934	岐阜市大福町8-35	058-231-3969
◆ 岐阜市			
おのぎクリニック	502-0936	岐阜市萱場南2-12-17	058-295-1500
たかはし歯科医院	502-0939	岐阜市則武西1-2-15	058-295-3311
大野整形外科クリニック	502-0939	岐阜市則武西1-20-5	058-297-0020
◆ 大垣市			
なわ医院・乳腺クリニック	503-0002	大垣市開発町3-25-1	0584-74-0170
大垣在宅クリニック	503-0015	大垣市林町6-80-55 AOKI大垣駅北口ビル2F	0584-81-4333
医療法人 守田クリニック	503-0015	大垣市林町4-57-1	0584-74-9002
ほり眼科	503-0019	大垣市北方町4-91-1	0584-73-2511
もりレディースクラブクリニック	503-0021	大垣市河間町1-13	0584-74-1888
沼口医院	503-0023	大垣市笠木町650	0584-91-3406
竹中医院	503-0026	大垣市室村町1-54-2	0584-78-4531
いかわクリニック	503-0801	大垣市和合新町1-79-1	0584-82-7800
クリニック ママ	503-0807	大垣市今宿3-34-1	0584-73-5111
大井内科クリニック	503-0835	大垣市東前1-58	0584-74-1192
松岡内科クリニック	503-0856	大垣市新田町2-14	0584-89-1948
市川外科	503-0976	大垣市南若森町328	0584-75-5078
赤坂あきたクリニック	503-2201	大垣市草道島町508	0584-71-3311
大垣セントラルクリニック	503-2214	大垣市赤坂新田1-63-1	0584-71-0163
長沢整形外科	503-2224	大垣市稲葉東3-18-1	0584-92-2233
◆ 高山市			
ひだ高山整形外科	506-0054	高山市岡本町2-94-2	0577-36-7711
◆ 関市			
平岡医院	501-2601	関市武芸川町谷口834	0575-46-3027
関市国民健康保険洞戸診療所	501-2812	関市洞戸市場292-3	0581-58-2201
きくいけ整形外科	501-3217	関市下有知5230-1	0575-21-0400
佐曽利ひふ科医院	501-3236	関市辻井戸町1-15	0575-23-1770
谷口眼科	501-3237	関市緑町2-1-12	0575-21-5005
柳田整形外科	501-3237	関市緑町2-1-10	0575-24-2323
せきレディースクリニック	501-3255	関市段下28-2	0575-22-5553
大前医院おぜ診療所	501-3265	関市小瀬河戸前557-1	0575-25-0333
こんどう眼科クリニック	501-3919	関市平成通2-7-33	0575-21-2770
◆ 美濃市			
かただ眼科クリニック	501-3746	美濃市中央10-141	0575-35-0881
◆ 羽島市			
小田内科	501-6207	羽島市足近町1-41-1	058-392-1225
たかはし眼科クリニック	501-6227	羽島市正木町曲利1057-1	058-394-1166
岩佐医院	501-6229	羽島市正木町坂丸2-130	058-392-8888
河合胃腸科クリニック	501-6232	羽島市竹鼻町狐穴1120-1	058-392-5118
花林レディースクリニック	501-6244	羽島市竹鼻町丸の内4-5	058-248-6011
◆ 羽島市			
羽島皮膚科内科	501-6244	羽島市竹鼻町丸の内5-15	058-392-1226
ながき内科クリニック	501-6301	羽島市舟橋町宮北1-27	058-393-0077
◆ 美濃加茂市			
太田メディカルクリニック	505-0041	美濃加茂市太田町2825	0574-26-2220
医療法人 いど眼科	505-0046	美濃加茂市西町7-296	0574-24-1213
◆ 各務原市			

花井整形外科	504-0018	各務原市那加西市場町4-1-2	058-371-6222
佐々木クリニック	504-0018	各務原市那加西市場町7-285-5	058-371-6663
各務原そはらクリニック	504-0816	各務原市蘇原東島町3-107-1	058-371-6101
いなづみ眼科	504-0825	各務原市蘇原柿沢町1-39	058-371-0810
酒井クリニック	504-0825	各務原市蘇原柿沢町1-47	058-382-1002
いけだ内科クリニック	504-0832	各務原市蘇原花園町4-13-1	058-380-3511
小野木医院	504-0847	各務原市蘇原大島町5-167	058-382-0080
西野クリニック	504-0941	各務原市三井町1-55-2	058-371-0500
スмайるハートクリニック	504-0966	各務原市那加本町21-3 広沢ビル2F南	058-201-7081
◆ 各務原市			
永田産婦人科	504-0968	各務原市那加西野町190	058-382-0058
五島医院	509-0104	各務原市各務おがせ町9-3	058-384-0122
米倉胃腸科クリニック	509-0132	各務原市鵜沼西町3-131-1	058-370-0781
フェニックス総合クリニック	509-0141	各務原市鵜沼各務原町6-50	058-322-2000
おおの内科クリニック	509-0144	各務原市鵜沼大伊木町2-85-1	058-370-0090
寺本こどもクリニック	509-0146	各務原市鵜沼三ッ池町3-426-1	058-385-5225
◆ 可児市			
ローズベルクリニック	509-0203	可児市下恵土2975-1	0574-60-3355
◆ 山県市			
宇野クリニック	501-2102	山県市伊佐美243	0581-27-2100
てらしま整形外科	501-2104	山県市東深瀬175-1	0581-27-0287
遠渡内科	501-2104	山県市東深瀬683-3	0581-27-2888
尾野歯科医院	501-2104	山県市東深瀬714-1	0581-22-5585
おくだ歯科クリニック	501-2105	山県市高富2121-1	0581-23-4188
たかとみ眼科	501-2105	山県市高富2113-1	0581-22-0123
あらいクリニック	501-2105	山県市高富2119-1	0581-23-1188
やまもと整形外科	501-2105	山県市高富2092-1	0581-27-0170
にのみやクリニック	501-2105	山県市高富927-1	0581-22-1717
西村歯科	501-2113	山県市高木983-1	0581-27-0555
◆ 山県市			
鳥沢クリニック	501-2113	山県市高木1016-1	0581-22-1088
鳥澤医院	501-2123	山県市大森381	0581-36-2311
早川胃腸科外科クリニック	501-2259	山県市岩佐783-1	0581-52-1212
◆ 瑞穂市			
明石クリニック	501-0203	瑞穂市馬場上光町1-106	058-201-1311
宇土医院	501-0205	瑞穂市馬場小城町1-82	058-327-5513
吉村内科	501-0222	瑞穂市別府1297	058-327-0020
ひぐちクリニック	501-0222	瑞穂市別府725-1	058-327-3111
さくらクリニック	501-0224	瑞穂市稲里689-3	058-325-0570
国枝医院	501-0234	瑞穂市牛牧801-1	058-327-2835
熊田医院耳鼻咽喉科	501-0236	瑞穂市本田三ノ改田1046-1	058-329-1503
サンシャインM&Dクリニック	501-0236	瑞穂市本田174-1	058-329-5522
医療法人 清光会 名和内科	501-0311	瑞穂市重里2005	058-328-3311
◆ 本巣市			
えさきクリニック	501-0406	本巣市三橋3-60	058-320-2800
糸貫内科クリニック	501-0406	本巣市三橋205-1	058-323-7117
やま皮膚科	501-0406	本巣市三橋3-85	058-320-0055
堀部クリニック	501-0407	本巣市仏生寺24-5	058-324-8181
つじクリニック	501-0418	本巣市七五三319-1	058-320-5200
なかしま医院	501-0419	本巣市早野653-1	058-320-3838
まぐわクリニック	501-0465	本巣市軽海495-7	058-323-9199
医療法人 幸仁会 白木医院	501-0466	本巣市下真桑716	058-323-0357
もんじゅ歯科	501-1203	本巣市文殊1684-4	0581-34-3301
宝寿クリニック	501-1203	本巣市文殊115-75	0581-34-3838

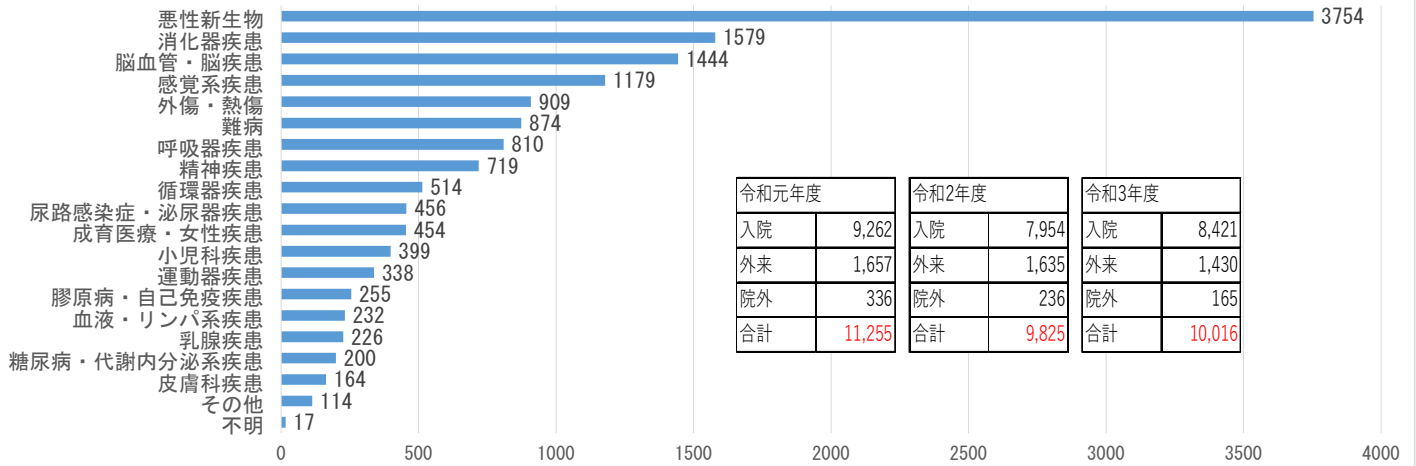
国枝医院	501-1203	本巢市文殊881-1	0581-34-2262
本巢内科クリニック	501-1205	本巢市曾井中島宮前1011	0581-34-4643
本巢市国民健康保険根尾診療所	501-1522	本巢市根尾樽見80	0581-38-2571
◆ 下呂市			
村瀬眼科クリニック	509-2515	下呂市萩原町花池17-1	0576-53-1122
◆ 羽島郡			
しみず整形外科リハビリクリニック	501-6001	羽島郡岐南町上印食5-108-1	058-248-6011
ぎなん皮ふ科クリニック	501-6002	羽島郡岐南町三宅8-137ぎなんメディカルスクエアA区画	058-259-4112
サンライズクリニック	501-6004	羽島郡岐南町野中3-220	058-247-3322
やまうちクリニック	501-6011	羽島郡岐南町八剣北5-79-1	058-215-7771
渡辺小児科	501-6012	羽島郡岐南町八剣1-24	058-246-8882
◆ 羽島郡			
さかいだ耳鼻咽喉科	501-6012	羽島郡岐南町八剣1-178	058-214-3322
総合在宅医療クリニック	501-6014	羽島郡岐南町薬師寺4-12	058-213-7830
おくむらメモリークリニック	501-6018	羽島郡岐南町下印食3-14-1	058-215-5509
北田内科クリニック	501-6018	羽島郡岐南町下印食2-45	058-278-1030
ごとう歯科	501-6062	羽島郡笠松町田代815	058-387-0955
◆ 養老郡			
養老整形外科クリニック	503-1324	養老郡養老町大跡534	0584-34-3946
船戸クリニック	503-1382	養老郡養老町船附1344	0584-35-3335
◆ 不破郡			
国保関ヶ原診療所	503-1514	不破郡関ヶ原町大字関ヶ原2490-29	0584-43-1122
◆ 安八郡			
高田医院	503-2305	安八郡神戸町大字神戸468	0584-27-2015
小児・アレルギークリニックinGODO	503-2306	安八郡神戸町北一色582-2	0584-27-5115
大垣北クリニック	503-2321	安八郡神戸町末守737-1	0584-27-1050
◆ 揖斐郡			
クリニック ラポール	501-0513	揖斐郡大野町大字大野924-1	0585-32-0033
小森内科胃腸科	501-0521	揖斐郡大野町黒野645-1	0585-34-1000
大久保医院	501-0521	揖斐郡大野町黒野734-5	0585-32-1510
りょうすけ歯科クリニック	501-0521	揖斐郡大野町黒野1723-4	0585-36-0363
たしろクリニック	501-0532	揖斐郡大野町下磯498-1	0585-36-1168
おおのクリニック	501-0553	揖斐郡大野町南方二度桜191	0585-35-0055
小森眼科	501-0565	揖斐郡大野町中の元1124	0585-34-3535
野原クリニック	501-0615	揖斐郡揖斐川町清水1673-1	0585-22-0348
のだ医院	501-0619	揖斐郡揖斐川町三輪111-8	0585-22-3939
いびレディースクリニック	501-0619	揖斐郡揖斐川町三輪719-1	0585-23-0050
揖斐川町久瀬診療所	501-0702	揖斐郡揖斐川町東津汲974-1	0585-54-2040
長瀬診療所	501-1303	揖斐郡揖斐川町谷汲長瀬1510-1	0585-56-3003
谷汲中央診療所	501-1314	揖斐郡揖斐川町谷汲名礼246-7	0585-56-3133
ふじい内科クリニック	503-2417	揖斐郡池田町本郷917-1	0585-44-2219
まつばら眼科	503-2424	揖斐郡池田町池野145-2	0585-44-1233
医療法人 むらせファミリークリニック	503-2424	揖斐郡池田町池野300-1	0585-44-2727
今村医院	503-2424	揖斐郡池田町池野505-2	0585-45-2133
いけだ整形外科リウマチクリニック	503-2426	揖斐郡池田町八幡1011-1	0585-45-3344
◆ 本巣郡			
いのうえクリニック	501-0423	本巣郡北方町芝原東町3-50	058-323-8077
いとう耳鼻咽喉科	501-0425	本巣郡北方町加茂473	058-323-8741
東堀クリニック	501-0428	本巣郡北方町若宮1-7	058-320-1700
いとうレディースケアクリニック	501-0431	本巣郡北方町北方3195	058-323-7101
伊藤医院	501-0431	本巣郡北方町北方字戸羽町1636	058-324-0030
医療法人 若葉会 さとうファミリークリニック	501-0434	本巣郡北方町小柳1-95	058-323-2511
北方中央歯科医院	501-0435	本巣郡北方町春來町2-144	058-323-2233
きらら歯科・矯正歯科医院	501-0438	本巣郡北方町平成1-1	058-323-4686

いぬづか眼科	501-0441	本巣郡北方町曲路3-21-1	058-320-3077
北方在宅クリニック	501-0444	本巣郡北方町柱本白坪2-3	058-322-3901
野口整形外科内科医院	501-0446	本巣郡北方町柱本592-3	058-320-3232
きらり皮フ科クリニック	501-0446	本巣郡北方町柱本1-197-1	058-323-3003
鹿野クリニック	501-0454	本巣郡北方町高屋白木2-77	058-324-1222
モアレディスクリニック	501-0456	本巣郡北方町高屋条里3-90	058-320-0311
こやまかわせみクリニック	501-0458	本巣郡北方町高屋1561-1	058-201-7755
◆ 愛知県			
安井眼科医院	455-0831	名古屋市港区十一屋2-416-2	052-389-1185
医療法人 碧樹会 山林眼科	464-0850	名古屋市千種区今池1-5-10 千種Kビル5F	052-731-2197
◆ 三重県			
医療法人 ふかつ眼科	510-8014	三重県四日市市富田4-6-15	059-365-7226

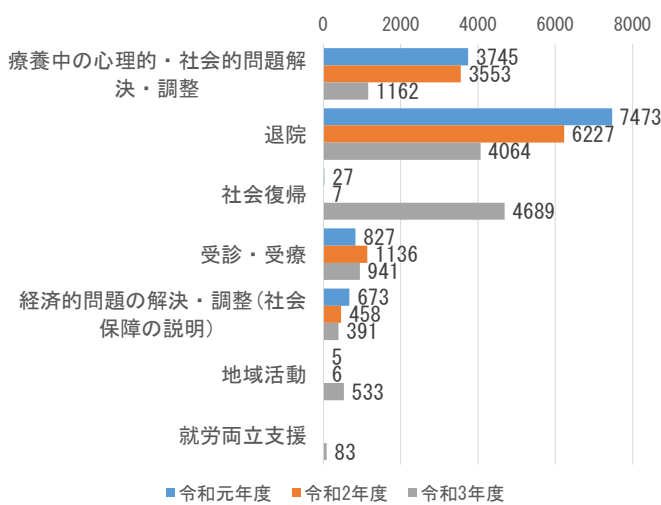
第2章 業務報告（各種統計）

医療連携センター業務実績（令和3年度）

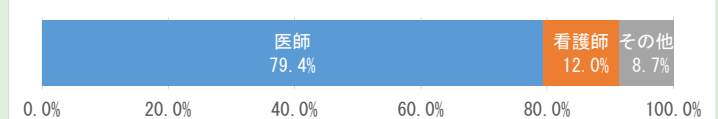
相談件数



相談内容別件数（重複あり）



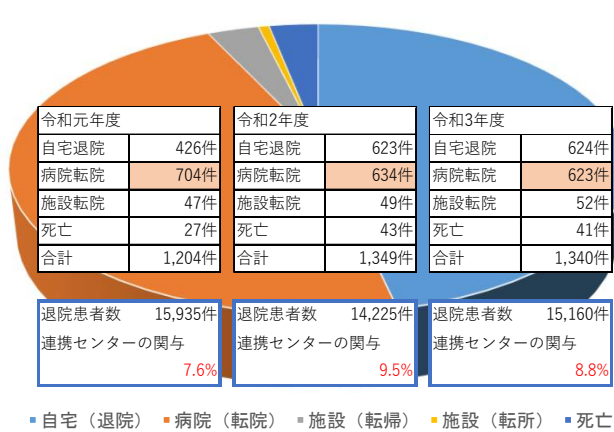
相談依頼者



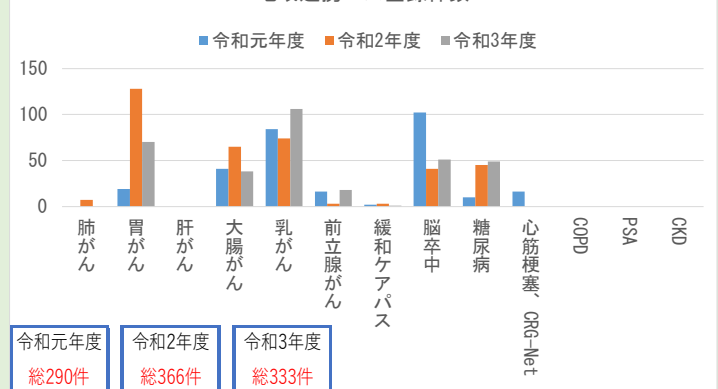
相談依頼者その他の内訳

本人	186
家族	212
MSW（院内）	45
他コメディカル（院内）	3
事務（院内）	7
その他（院内）	2
かかりつけ医	44
訪問看護	97
保健所（保健師等）	8
他病院（MSW等）	26
ケアマネージャー（地域包括支援センター含む）	123
介護保健施設等	3
市町村	13
県関係機関	2
友人・知人	4
一般	0
その他（関係機関）	37
独自	54

退院先

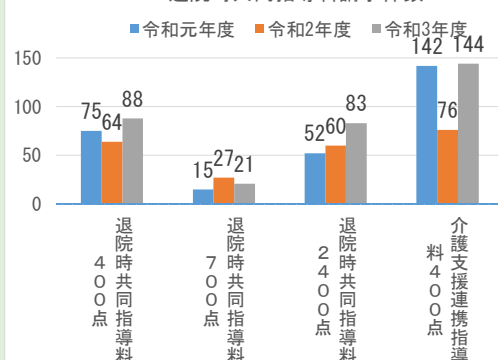


地域連携バス登録件数

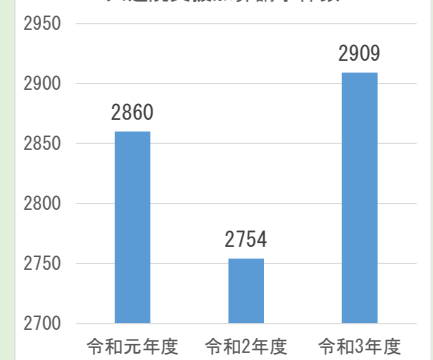


令和元年度	
退院支援計画	2,812件
共同指導（内かかりつけ医参加）	140件
介護支援連携	67件
令和2年度	
退院支援計画	2,743件
共同指導（内かかりつけ医参加）	151件
介護支援連携	87件
令和3年度	
退院支援計画	2,874件
共同指導（内かかりつけ医参加）	192件
介護支援連携	104件

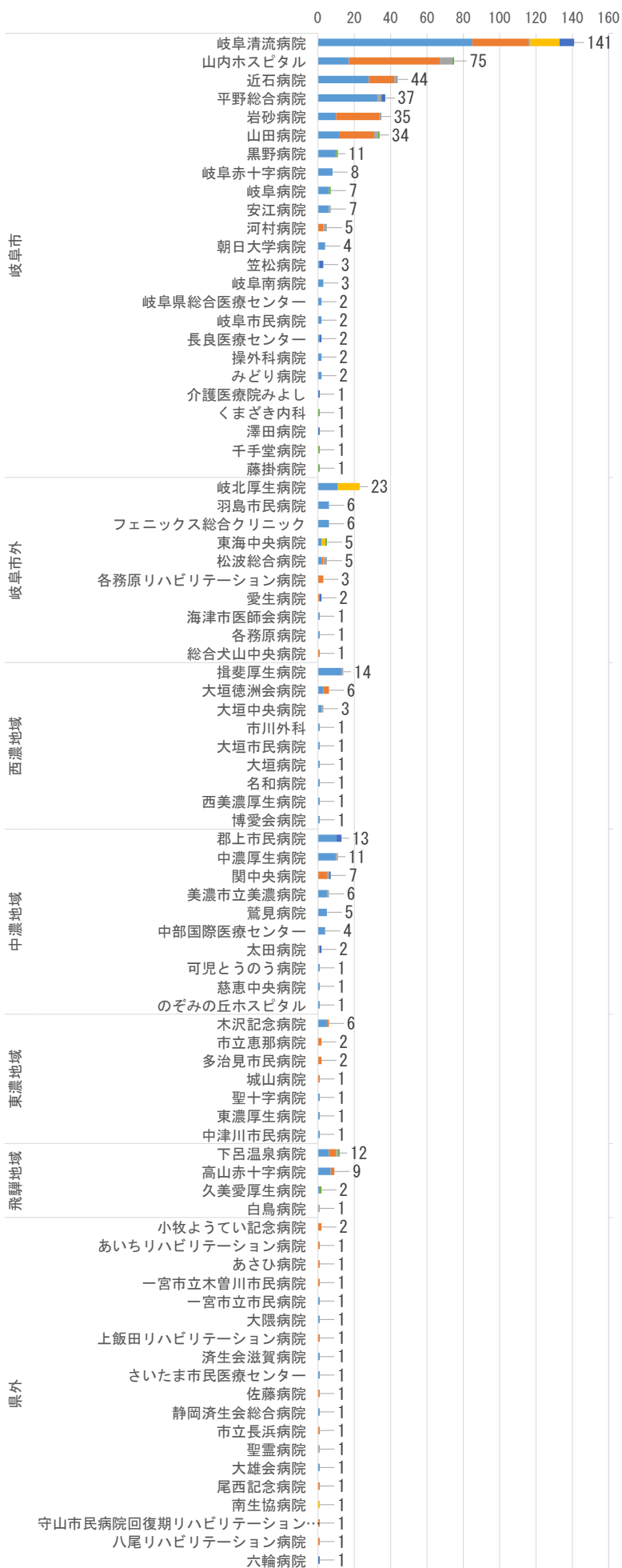
退院時共同指導料請求件数



入退院支援加算請求件数

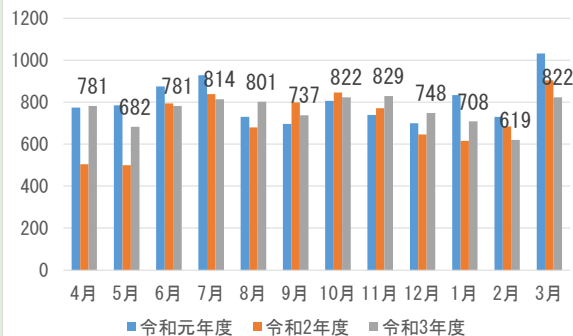


退院後受入機関別件数

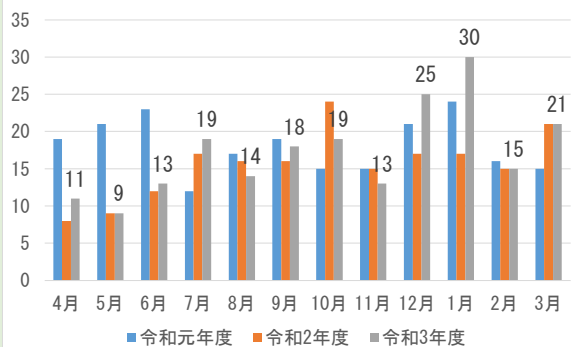


■一般病棟 ■回復期病棟 ■地域包括ケア病棟 ■緩和ケア病棟 ■療養型病棟 ■その他

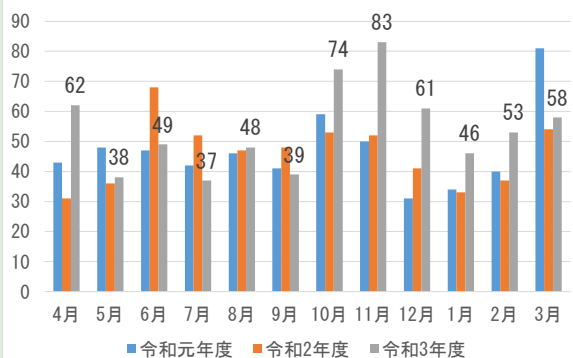
他病院からの診察予約件数



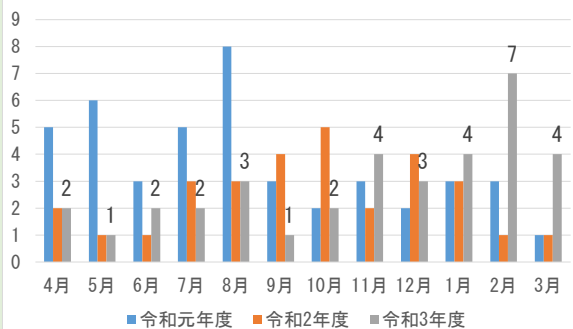
他病院からの検査予約件数



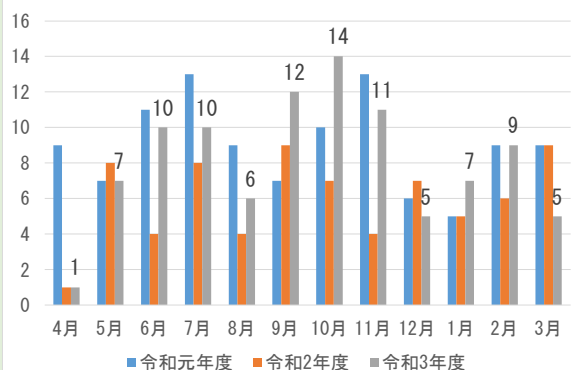
他病院への紹介予約件数



他病院へのセカンドオピニオン紹介件数



他病院からのセカンドオピニオン紹介件数



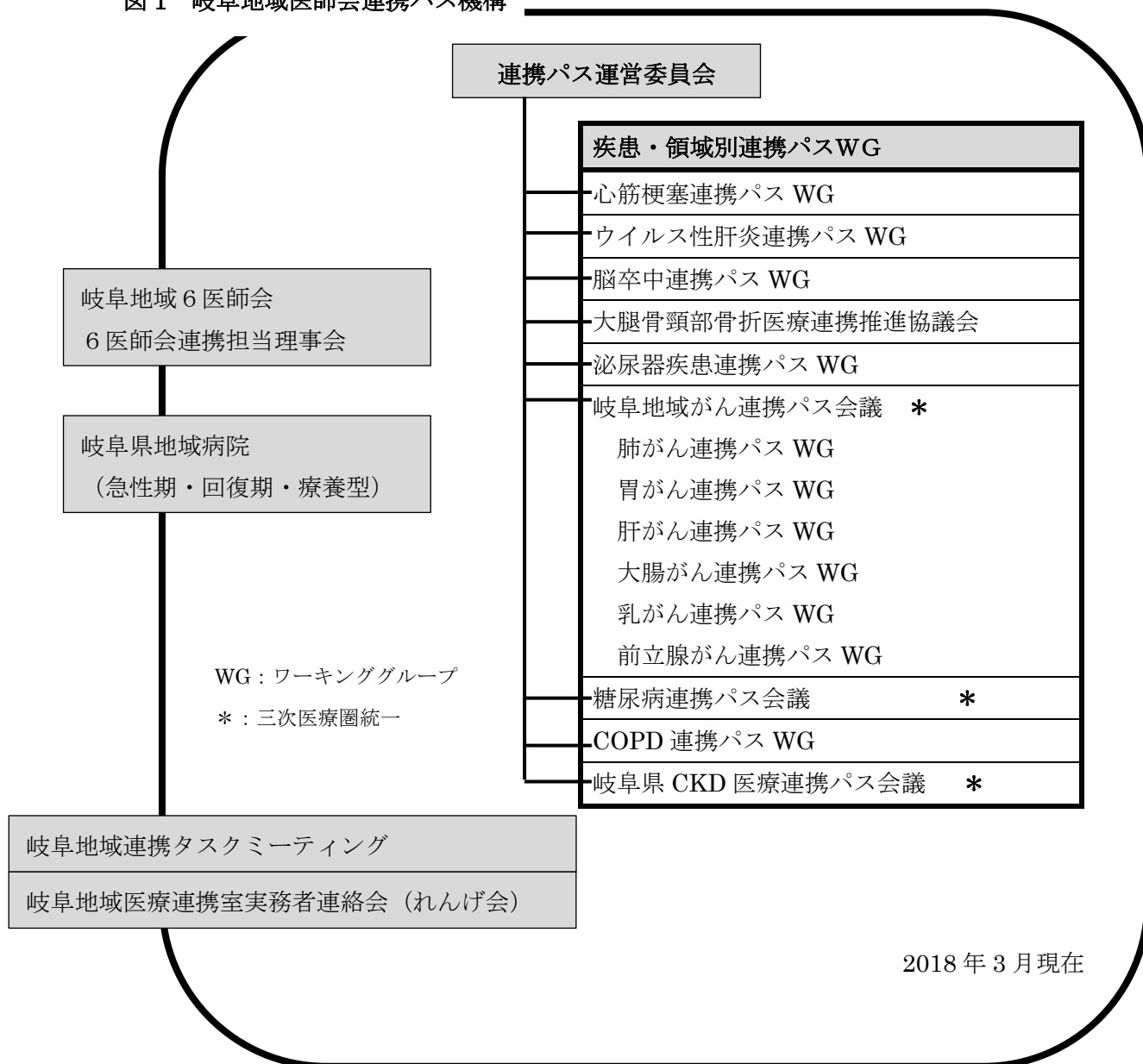
地域連携パス

岐阜地域医師会連携パス機構（図1）

岐阜地域では、平成18年8月から地域内統一の連携パスの運用が開始され、地域内の様々な領域の医療者の参加を得て徐々に広がり、岐阜地域医師会連携パス機構が設立された。

また、岐阜地域の44医療機関（岐阜地域34・近隣10）と3組織が連携ネットワークに参加している（図2）。

図1 岐阜地域医師会連携パス機構



岐阜地域医療連携室実務者連絡会(れんげ会)参加医療機関・組織

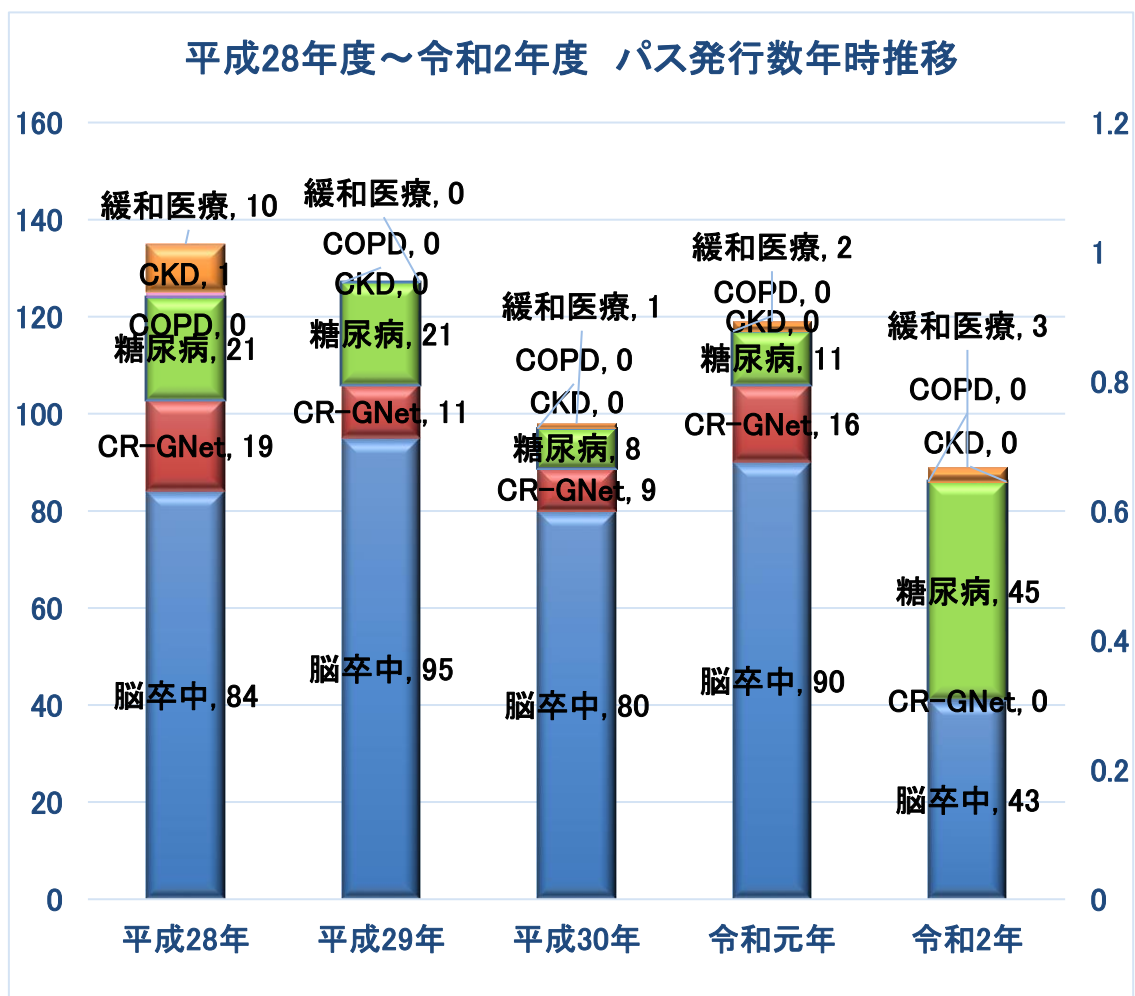
(44 医療機関 (岐阜地域 34・近隣 10) ・3 組織)

・ 岐阜県総合医療センター	・ フェニックス総合クリニック、フェニックス在宅支援クリニック
・ 岐阜市民病院	・ みどり病院
・ 岐阜赤十字病院	・ 岐阜ハートセンター
・ 村上記念病院→朝日大学病院	・ 関谷内科外科病院
・ 平野総合病院	・ 千手堂病院
・ 澤田病院	・ 操外科病院
・ 独立行政法人長良医療センター	・ 大橋整形外科病院
・ 岩砂病院・岩砂マタニティ	・ 松岡整形外科・内科リハビリテーション
・ 山内ホスピタル	・ 各務原リハビリテーション病院
・ 岐阜大学医学部附属病院	・ 社団法人岐阜病院
・ 羽島市民病院	・ 関中央病院
・ 松波総合病院	・ 中濃厚生病院
・ 山田病院	・ 郡上市民病院
・ 近石病院	・ 大垣徳洲会病院
・ 岐阜中央病院→岐阜清流病院	・ 尾西記念病院
・ 河村病院	・ 上林記念病院
・ 岐北厚生病院	・ 海津市医師会病院
・ 東海中央病院	・ 大雄会病院
・ 加納渡辺病院	・ 揖斐厚生病院
・ 愛生病院	・ 国保白鳥病院
・ 笠松病院	・ 岐阜市薬剤師会
・ 早徳病院	・ 岐阜市歯科医師会
・ 城南病院	・ 岐阜市医師会
・ 安江病院	2018 年 3 月現在

図 2 連携ネットワーク参加医療機関名

月	脳卒中		CR-GNet		糖尿病		CKD		COPD		緩和療養		総計	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
4月	4	1	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	6	2
5月	5	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	6	3
6月	4	3	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	9	3
7月	3	0	0	0	6	1	0	0	0	0	0	0	9	1
8月	3	1	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	5	2
9月	3	5	0	0	4	1	0	0	0	0	0	1	7	7
10月	6	5	0	0	7	2	0	0	0	0	0	1	13	8
11月	2	8	0	0	4	1	0	0	0	0	0	0	6	9
12月	3	3	0	0	6	7	0	0	0	0	0	1	9	11
1月	11	5	0	0	5	12	0	0	0	0	0	0	16	17
2月	5	5	0	0	5	8	0	0	0	0	0	0	10	13
3月		5		0		10		0		0		0		15
合計	49	43	0	0	46	45	0	0	0	0	1	3	95	91

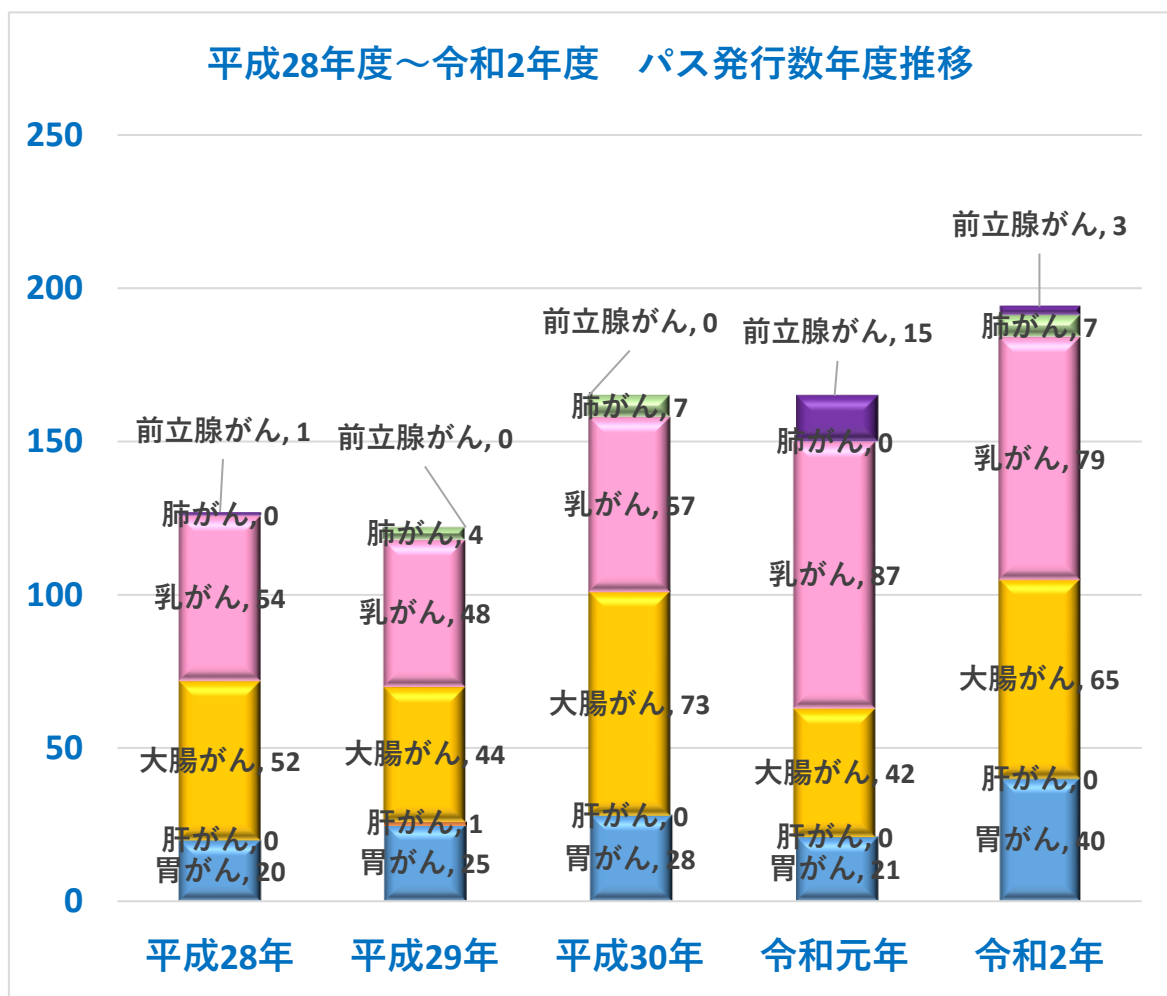
令和3年度 連携バス(がんバス以外)発行数月次推移 (令和4年2月28日現在)



平成28年度～令和2年度 地域連携バス(がんバス以外)発行数年次推移

月	胃がん		肝がん		大腸がん		乳がん		肺がん		前立腺がん		総計	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
4月	8	2	0	0	2	4	10	9	0	0	1	0	21	15
5月	4	0	0	0	8	6	5	6	0	0	0	0	17	12
6月	6	0	0	0	3	5	8	6	0	0	0	0	17	11
7月	5	1	0	0	1	6	12	6	0	0	1	0	19	13
8月	5	2	0	0	5	4	7	3	0	0	5	0	22	9
9月	2	2	0	0	2	1	10	4	0	0	2	0	16	7
10月	7	3	0	0	4	9	9	4	0	0	2	0	22	16
11月	10	8	0	0	3	8	9	8	0	3	3	0	25	27
12月	6	6	0	0	0	7	10	7	0	1	2	1	18	22
1月	11	5	0	0	6	5	10	8	0	2	1	0	28	20
2月	3	3	0	0	1	3	9	10	0	1	1	1	14	18
3月		8		0		7		8		0		1		24
合計	67	40	0	0	35	65	99	79	0	7	18	3	219	194

令和3年度 がん地域連携パス発行数月次推移 (令和4年2月28日現在)



平成28年度～令和2年度 がん地域連携パス発行数年次推移

第 3 章 會議報告

1) 医療連携センター運営委員会

令和3年度第1回医療連携センター運営委員会議事録

日 時：令和4年3月14日（月）16時から16時50分

場 所：多目的ホール（病院1階）

出席者：清水委員長、堀川委員、田中委員、井上委員、森委員、末次委員、西村委員、
小林委員、安藤委員、齋藤委員

代理：中村（山口委員：麻酔）、大澤（野久委員：検査）

オブザーバー：深尾（副看護部長）、服部（リハ）、中野、山本、多田、水向、山内、高井、
後藤（医支）

委員会委員名簿・前回議事録（令和2年度第1回）を確認した。

議 題：

報告事項

1) 令和3年度医療連携センター活動報告

医療連携係長より資料1に基づき、今年度の医療連携センターの活動報告について報告があった。

2) 医療連携センター統計実績について

・診療報酬の算定実績について

医療連携係長より資料2に基づき、今年度2月分までの入退院支援加算1関連の件数について報告があった。

・岐阜地域医療連携パスについて

中野主任より資料3に基づき、がん地域連携パス及び連携パスの件数について説明があり、関連する診療報酬はもれなく算定できている旨報告があった。なお、次回より算定件数等資料に記載することとした。

3) 地域医療機関との連携状況について

・アライアンスパートナーズ医療機能連携協定締結病院

訪問・面談実績報告（入退院支援加算に係る実績）

中野主任より資料4に基づき、アライアンス連携病院との訪問実績について説明があり、対面での訪問が困難な場合はWEB面談を行った旨報告があり、来年度以降も継続してWEB面談を積極的に活用する旨発言があった。

・病診連携登録機関制度の登録状況

医療支援課長より資料5に基づき、病診連携登録機関について現時点で307の医療機関が登録されている旨報告があった。（今年度は31医療機関追加）

4) 社会的課題のある患者対応マニュアル活用報告

多田係員より資料6に基づき、社会的課題のある患者対応について報告があった。「社会的課題のある患者対応マニュアル」について及び院内体制の課題、今後の対応策について説明があった。次いで、課題として休日に急変した際に治療方針の決定についてMSWに連絡が入る事例があり、緊急時の治療・説明についてはインフォームドコンセントに関する要項・指針が制定されているが十分に周知されていなかった旨報告があった。

5) 総合患者サポートセンターについて

医療連携係長より資料7に基づき、総合患者サポートセンターの1期・2期の工事スケジュールについて説明があった。

連絡事項

1) 次年度活動計画（案）

医療連携係長より資料8に基づき、令和4年度の医療連携センター活動計画について説明があった。

2) 地域医療連携セミナー ～WEB配信～

医療連携係長より資料9に基づき、3月29日（火）19時より地域医療連携セミナーを開催する旨案内があった。

3) 岐阜清流ネットについて

医療連携係長より資料10に基づき、ミナモネットからぎふ清流ネットへの移行について説明があった。電子カルテの更新とともに2023年1月よりぎふ清流ネットへ移行する旨報告があった。

4) 診療報酬改定について（医療連携関連部分）

医療連携係長より資料11に基づき、令和4年度の診療報酬改定に伴う、医療連携に関連する診療報酬について説明があり、施設基準・算定要件を確認して適切に対応する旨発言があった。

以 上

2) 国立大学医療連携・退院支援関連部門連絡協議会

令和3年3月19日

各国立大学病院長 殿

第17回国立大学医療連携・退院支援関連部門連絡協議会

開催大学 福井大学医学部附属病院

病院長 腰 地 孝 昭

第17回国立大学医療連携・退院支援関連部門連絡協議会のWeb開催について

標記について、令和3年度は本学を当番校として下記のとおり開催します。

つきましては、貴院の関連部署の職員（医師、看護師、医療ソーシャルワーカー及び事務）の参加に御配慮くださるようお願いします。

記

1. 名 称 第17回国立大学医療連携・退院支援関連部門連絡協議会（Web開催）

2. 日 程 令和3年7月9日（金）13：00～17：15
7月10日（土）9：00～12：30

3. 開催形式 Zoom ウェビナー

4. 事務局 福井大学医学部附属病院
患者総合支援センター地域医療連携部長 岩野 正之
〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23-3

【問合せ先】

福井大学医学部附属病院

患者総合支援センター地域医療連携部 三嶋・宮口

TEL：0776-61-8645（直通）

FAX：0776-61-8150

Email：bschiren-t@ml.u-fukui.ac.jp

7月9日(金)			7月10日(土)		
ZoomA	ZoomB	ZoomC	ZoomA	ZoomB	ZoomC
9:00			9:00		
9:30			9:30	パネル ディスカッション2. 「コロナ禍における国立大学 病院の役割」	
10:00			10:00		
10:30			10:30		
11:00			11:00	パネル ディスカッション3 「連携部門における人材育成 と働き方改革」	
11:30			11:30		
12:00	幹事・監事会 (Zoom会議)		12:00		
12:30			12:30	休憩	
				協議会まとめ	
				次回開催校挨拶	
				閉会の辞	
			↓ 研究会・研究鼎会 ↓		
13:00			13:00		ランチョンセミナー 「戦国時代の臨床教育ネット ワーク」 山村修
	開会の辞／当番校挨拶				
	連絡協議会議事報告				開会の辞
13:30			13:30		
	基調講演 (文部科学省)			講演1 「ソーシャルキャピタルと 医療連携」 井階 友貴	
14:00		連絡協議会アンケート報告	14:00		
		国大病院長会議WG報告			
14:30			14:30		講演2 医療連携の最近の話題 「デイサービスの新たな挑戦」 門嶋 啓修
	休憩				
15:00	パネルディスカッション 「業務多様化時代の前方連 携の課題」		15:00		講演2 医療連携の最近の話題 「ACPとIPE」 児玉麻衣子
15:30			15:30		
16:00			16:00	講演3 「子供の“こころ”と医療連携」 友田 明美	
16:30			16:30		
	ポスターセッション	ポスターセッション		閉会の辞	
17:00		ポスターセッション	17:00		
17:30					
18:00					

岐阜大学病院の地域連携部門における人材育成の取り組み

現状 2018年11月から入退院支援加算1の算定

1. MSWが4名から8名に増え、業務の標準化が必要
2. 患者・家族の社会的背景が多様化・複雑化し難渋事例に対応しなくてはならない
3. 医師・看護師は、患者の退院後の生活を見据えた退院支援の関心が依然として低い



課題

- ・院内多職種への啓発・地域との協働が求められる
- ・大学病院の高度先進医療に対応するソーシャルワークが重要となり、MSWの質の標準化が求められる

2020年度の 取り組み

1. 院内の多職種、患者・家族に向けて
2. MSWと院内多職種・地域他機関との連携の充実
3. MSW人材育成ツールについて
4. 社会的課題のある患者対応マニュアルの作成・活用

取り組み1～【院内の多職種に向けて

在宅診療医師を招き講演、多職種による事例検討会
退院支援や意思決定支援について院内周知を図る

多職種で「その人らしさ」を大切にしたい意思決定支援
を行い、その思いを地域の関係者に繋ぐ

住み慣れた地域でその人らしい生活と医療を
両立出来るよう支援する重要性を共有



患者と家族に向けて】

身近な地域医療の支援者を知っていただくことを目的
として「医療連携週間」を毎年1回 1週間開催

在宅診療医師、地域包括支援センターの職員を招き
講演会・業務紹介の掲示、なんでも相談会



取り組み2～MSWと院内多職種・地域他機関との連携の充実

MSWと退院調整看護師の定例会議を月に2回開催

- ①入退院支援業務（対象者や介入方法）の標準化
- ②担当部署の長期入院・退院困難事例を報告、対応策を検討
- ③倫理的問題のある事例をJonsenの4分割シートで検討



医学的適応

- ・ 診断/予後は？
- ・ 可逆的な病態か？
- ・ 治療の目標は？
- ・ 治療が成功する確率は？

医学的・看護的ケアからどのような利益を得られるか、または害を避けられるか

患者の意向

- ・ 患者本人に判断能力があるか？
- ・ 本人の意向はどうか？
- ・ 利益とリスクを理解しているか？
- ・ 本人に判断能力がない場合に適切な代理意思決定者はいるか？

患者の選択権は最大限尊重されているか

QOL

- ・ 元の生活に戻る見込みはあるか？
- ・ 治療で患者が失うものは何か？
- ・ 予測される結果は、延命が望ましくないか？
- ・ 緩和ケアの計画はあるか？

周囲の状況

- ・ 治療に関する決定で家族の要因はあるか？
- ・ 治療に関する決定で医療者側の要因はあるか？
- ・ 資源分配の問題はあるか？
- ・ 経済的要因はあるか？
- ・ 治療決定に関して法律が関係する問題はあるか？

院内スタッフとの定期カンファレンス・研修を実施

- ①病棟専任入退院支援看護師と退院困難患者を抽出・患者面談
- ②退院支援カンファレンスで退院支援プロセスを検討
- ③多職種カンファレンスで医師と方向性を協議
- ④退院前カンファレンスで地域関係者と在宅療養を検討
- ⑤担当部署からの依頼で、学習会の講師を担当



地域との連携・協働

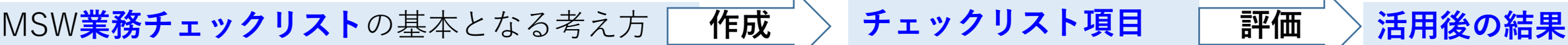
- ①医療機能連携協定締結病院への定期訪問・事例検討・毎朝の空床数の共有
- ②岐阜医療圏 退院支援ルールの規約策定に参画
- ③岐阜市医師会岐阜地域医療連携実務者会の研修・会議に参画
- ④岐阜地域統一の基本情報用紙の改訂



取り組み3 ～MSW人材育成ツールについて

目標：MSW業務の標準化

- 1. 新入職員教育ツールの一つである『業務チェックリスト』の作成
- 2 『社会的課題対応マニュアル』を作成



入職時の教育課題を達成するための3つの柱		
座学 資料読み カルテ読み	経験 実践場面	フィードバック ミニカンファと 記録
理解の段階		
職場理解 大学病院の理解		
評価の留意点：岐阜大学病院の機能と岐阜県・岐阜地域での位置付けが理解できたか		
職種理解①（概ね3～5週間）		
評価の留意点：岐阜大学病院の相談援助業務と院内・院外の関係機関との連携のあり方が理解できたか		
職種理解②（入職3か月以内）		
評価の留意点：岐阜大学病院のソーシャルワークの基本業務を理解できたか		
職種理解③（入職後、継続）		
評価の留意点：社会資源の知識を確認し、常に制度学習を継続しているか		
職種理解④（入職後、継続）		
評価の留意点：地域の関連機関を理解し、情報把握に努めているか		

後方連携 多職種連携を中心に	○△×	
病棟とMSWの情報共有の方法が理解できたか （個別・多職種カンファ・必要時カンファへの参加等）		
MSW同士の情報共有の意味が理解できたか （個別・チームカンファ・SWカンファ等）		
電子カルテ・医事カルテの利用方法が理解できたか		
パソコン情報から患者さんの全体像が理解できるか		
多職種間での業務連絡等の確認方法が理解できたか		
看護師との連携が理解できたか		
医師との連携が理解できたか		
リハビリとの連携が理解できたか		
栄養課との連携が理解できたか		
薬剤師との連携が理解できたか		

被評価者：
業務上の不安や未到達な部分を明確にできた。

評価者：
評価者にとっても学びの機会となった。
事務的な手順の理解度を評価することと、精神的な支援の質的評価をすることを意識してアドバイスができた。

結果：
業務の標準化を目指し、初期評価として有効であった。業務の体系化につなげる。

取り組み4 ～社会的課題のある患者対応マニュアルの作成・活用

困りごと：意思決定支援の難しさ

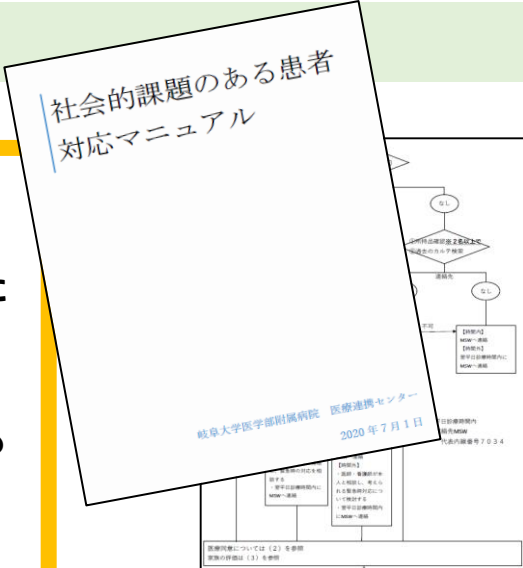
- 1.身寄りがない
- 2.家族がいても協力が得られない
- 3.治療方針が決定できない
- 4.退院支援が難渋する
- 5.現場スタッフの疲弊につながる

評価

結果

MSW
高次救命治療センター
医師・
看護師・
医療安全室・
事務職員・
多職種で協議
作成し活用

マニュアルが必要
多職種が共通認識で対応できる
早期に院内・地域関係者と連携ができた
一方、社会的課題は院内多職種のみで対応できるものではない
→院外へ課題を発信し、協議の機会をもつことがさらなる早期対応につながる
→地域からの困りごと相談が増えた



取り組みの成果

患者本人の困りごとを、院内外が多職種と共有し、協働して問題解決に取り組むことが出来るようになった

今後の課題

- 『患者本人の利益・患者本人にとっての最善』を理念とし
1. 大学病院の高度先進医療に対応できるよう
柔軟で幅広い相談支援・入退院支援を提供する
 2. 地域を巻き込んだ
早期の意思決定支援の取り組みを推進する

第 4 章 教育活動報告

医療連携センター研修会の開催

- 研修内容 「事例を通して、地域へつなぐ入退院支援を考える」

在宅診療医師のスmaいるハートクリニック 山口聖次郎先生をお招きし令和3年10月22日（金）に開催しました。

- 研修会の目的

退院支援に関する必要な知識を学習するとともに、今後の業務への課題と改善策を医療連携スタッフと一緒に考えることです。

参加者よりこの研修に参加して地域をつなぐ入退院支援について事例を通してより詳細に考えることができ、今後の地域連携に生かすことができるというお声を頂きました。

参加者 計55名

当院の参加者

医師（9名）

看護師（23名）

助産師（1名）

理学療法士（3名）

薬剤師（2名）

ソーシャルワーカー（7名）

事務（3名）

地域の参加者

医師（1名）

看護師（4名）

理学療法士（1名）

ソーシャルワーカー（1名）

研修会の様子



医療連携週間（患者さん等への啓発活動）

- 2021年12月17日～23日 病院1階イベントコーナーにて開催
- 大学病院の医療を理解いただくための情報提供の場
 - 大学病院と地域医療の繋がりについて理解を深め、患者・家族がどのように医療・介護・福祉などの支援を受けることができるのかを学ぶ機会を提供
 - 医療連携センターの紹介（掲示）

講演：12月20日11時～12時
医療連携センター 清水センター長
「医療連携と肝炎・肝硬変のお話」

講演：12月23日11時～12時
医療連携センター 堀川副センター長
「オール岐阜で進める糖尿病医療連携」



第5章 広報活動報告

）診療のご案内

「診療のご案内2021」の作成について

毎年発刊

1. 掲載趣旨 県内唯一の大学病院，特定機能病院が提供している診療のご紹介として，各診療科の医師名，診療分野および週間の予定をご案内する。
2. 配布先 岐阜県下の病院・医院，愛知県の一部（一宮市周辺），大学病院等
計 2500件 ※持参配付分含む
岐阜大学内部 計500部 合計3000部作製
3. 執筆担当 各診療科・部門

1 標榜診療科・部門名

2 TEL

3 FAX

4 医師等紹介

① 顔写真

② 氏名，職名

③ 専門分野

④ 専門医等の資格（5つまで）

注意：5つ以上は校正側で削除しますのでご了承ください。

記載する専門医の順番をご注意ください。

病院ホームページ（総務課総務係）には5つ以上掲載可能ですので
ご記入ください。

5 週間予定等

月から金の午前，午後

連絡先

6 診療分野（高度医療・専門領域）及び高度な医療機器等

7 教育施設等

4. 作業スケジュール

令和元年	4月	原稿作成，確認依頼
	<u>5月から6月</u>	<u>校正</u>
	6月末	校了
	7月	印刷
	8月	送付
		※総務課総務係へデータ提供 病院ホームページ定期更新

炎症性腸疾患センターの役割

初発の炎症性腸疾患に遭遇されるのは地域の先生方です。炎症性腸疾患を疑われる場合は、是非当院にご紹介いただければ幸いです。炎症性腸疾患の確定診断（バルーン内視鏡など）や難治例の寛解導入に関しては、大学病院が担当させていただきます。寛解の維持や定期受診に関しては、地域にてのフォローをお願いいたします。

再燃時の対応は再び大学病院にご相談下さい。炎症性腸疾患センター設立の目的は、院内の各診療科・部門の連携に加え、地域連携と難治性疾患の拠点病院機能を発展させることで、岐阜県のすべての炎症性腸疾患患者さんに最適の医療を提供することにあります。



岐阜県のすべての炎症性腸疾患患者さんが、安心して岐阜県で最先端の治療が受けられるように、岐阜大学病院炎症性腸疾患センターは皆様と連携し、「*One Team*」で最適の医療を提供していきます。

大学病院は円滑な地域連携を推進し、患者さんの経過をサポートします！

医療連携センター <紹介患者さんの診療予約案内>

TEL:058-230-7033 FAX:058-230-7035

予約受付時間／平日8:30～17:00 土曜10:00～12:00

1

医療機関から岐阜大学病院への患者さんの紹介予約は、「紹介連絡・予約申込」用紙に必要事項を記入の上、FAXの送信をお願いします。

なお、「紹介・診療情報提供書」は作成後のFAX送信で差し支えありません。



2

本院の医療連携センターへ、上記の受付時間に着信した予約受付は、原則として30分以内に折り返しFAXでご予約票の返信をさせていただきます。予約受付時間以降に着信した依頼は、翌朝返信させていただきます。（休前日の場合は、休み明けの朝となります。）

ご利用にあたってのお願い事項

- 紹介の際は、消化器内科と消化器外科とのどちらかを指定してください。
- 患者さんの病状により早めの予約が必要な場合には、「紹介連絡・予約申込」用紙の「早急（病状による）」に必ずチェックの記入をお願いします。
- 本院への来院時には、患者さんに診療情報提供書（紹介状）の原本をお持ちいただくよう、ご配慮をお願いいたします。

予約空き情報

医療連携センター「医療連携専用枠」

予約可能な日時の情報を大学病院ホームページに掲載しています。各診療科の2週間先までの予約状況がわかるページですので、FAX送信前にご活用ください。

現在は、テスト診療科（第一内科・第三内科）で「医療連携専用枠」を運用し、将来的には全診療科への導入に向けて進めておりますので、今後ともご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

	水	金	土	日	月	火	水	木
08:30 - 09:00	—	—	休診	休診	—	—	—	—
09:00 - 09:30	—	—	休診	休診	—	—	—	—
09:30 - 10:00	—	×	休診	休診	—	×	—	—
10:00 - 10:30	×	—	休診	休診	×	—	—	○
10:30 - 11:00	×	×	休診	休診	○	×	×	○
11:00 - 11:30	—	—	休診	休診	○	—	×	—



こちらから空き情報をご確認ください



QRコードから
カンタン
アクセス！

「かかりつけ医」と本院との役割分担

本院は、病院と診療所の機能の役割分担を図るため、本院での診療により病状が安定した場合には、「かかりつけ医」など身近な医療機関で診療を継続することができるよう逆紹介の推進にも取り組んでいます。

岐阜大学医学部附属病院 医療連携センター TEL:058-230-7033 FAX:058-230-7035

<https://www.hosp.gifu-u.ac.jp/> 配付対象：アライアンスパートナーズ／医療機能連携協定締結病院 病診連携登録機関等



医療連携センター

岐阜大学医学部附属病院

RENKEI
News

Vol.9
2021.5

医療連携センター広報誌 連携ニュース

医療連携センターでは、紹介患者の予約受付業務、退院支援業務、地域連携バス業務など地域医療機関と密接な連携を図り、患者さんが満足できる適正で質の高い医療を提供できるよう支援に努めています。



炎症性腸疾患センター長
消化器内科 しみず まさひと
教授 清水 雅仁



炎症性腸疾患副センター長
消化器外科 たかはし たかお
特任教授 高橋 孝夫

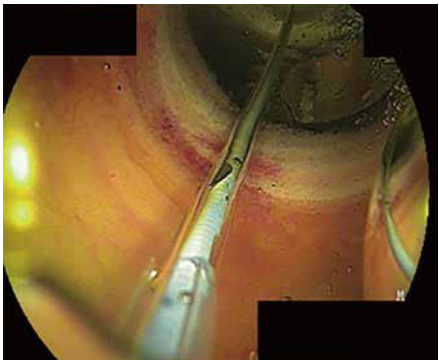
炎症性腸疾患（IBD）の患者数は年々増加傾向にあります。最近では有効な薬剤が開発されており、患者個々の病態評価に基づいたより高度な医療が可能になりました。2021年4月、岐阜大学医学部附属病院は、消化器内科および消化器外科、有害事象に対応する各診療科、看護師、薬剤師、管理栄養士、社会福祉士等が連携し、すべての炎症性腸疾患患者さんに最適の医療を提供するために、炎症性腸疾患センターを設立しました。同センターを介して地域連携を深め、岐阜県のすべての炎症性腸疾患患者さんに最適な医療を提供してまいります。

炎症性腸疾患センター長

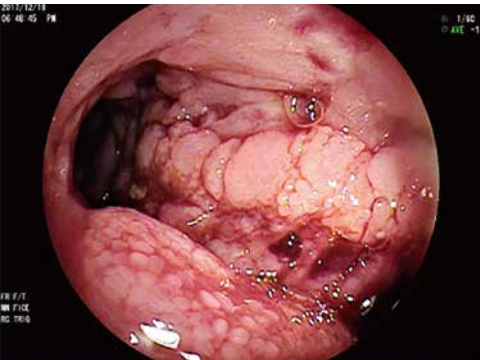
岐阜大学病院炎症性腸疾患センターの特色

各診療科との連携が整っています。生物学的製剤の使用中は、合併症や副作用対策も重要です。特に呼吸器関連の症状に関しては呼吸器内科と連携して、正確な全身状態の把握、また早期の対応に努めています。炎症性腸疾患では、関節症状や皮膚症状など腸管外合併症を認めることも特徴ですが、当院ではこれらの腸管合併症に対して整形外科、皮膚科の診療を受けることが可能です。

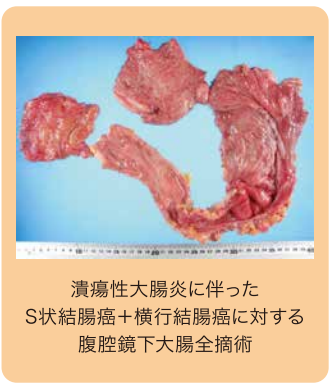
内科的治療による病状コントロールが困難な症例では、消化器外科による手術治療が必要になります。当院ではカンファレンスや症例検討会を通じて、特に消化器内科と消化器外科が連携・協力することで、個々の炎症性腸疾患患者さんにとって最適な治療を選択しています。外科的には、腹腔鏡による低侵襲手術に努めています。また大腸全摘術を施行する場合でも、肛門温存術に力を注いでいます。潰瘍性大腸炎やクローン病に長期間罹患すると、大腸癌や痔瘻癌が発生することがありますが、この場合、癌の根治性を考慮した治療方針を総合的に判断しています。



クローン病小腸狭窄に対する
内視鏡的バルーン拡張術



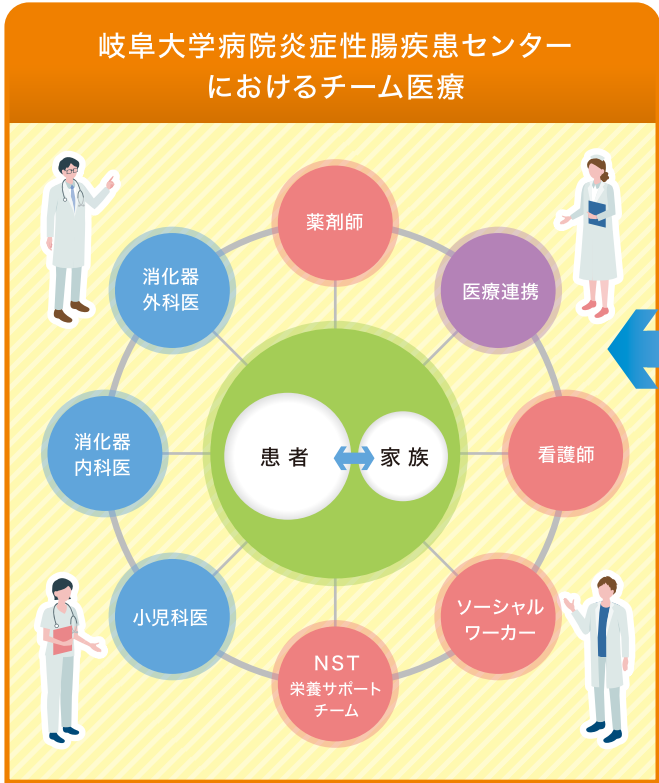
上下部内視鏡検査にて異常を認めず、当院にて小腸内視鏡検査を行い
クローン病と診断された症例のダブルバルーン小腸内視鏡画像



潰瘍性大腸炎に伴った
S状結腸癌+横行結腸癌に対する
腹腔鏡下大腸全摘術

患者さんのための多職種対応体制

当院の炎症性腸疾患センターはチーム医療を実践し、ひとりの患者さんを多職種で診ることで、より良い医療を提供できるよう努力しています。内科的治療は消化器内科、小児の症例は小児科、そして外科治療は消化器外科の医師がスムーズに連携し、合同で治療方針を決定します。



生物学的製剤など薬物治療に関しては薬剤部が積極的に関わります。看護師は炎症性腸疾患患者さんのケアを積極的に行います。食事療法・指導も大切な治療の一環であり、栄養サポートチームも積極的に関与します。

難病としての社会的サポートに関しては、社会福祉士や医療連携室・事務も関わり、炎症性腸疾患の患者さんが生活しやすい環境をサポートできる体制を整えています。安心して岐阜大学病院炎症性腸疾患センターで治療を受けてください。

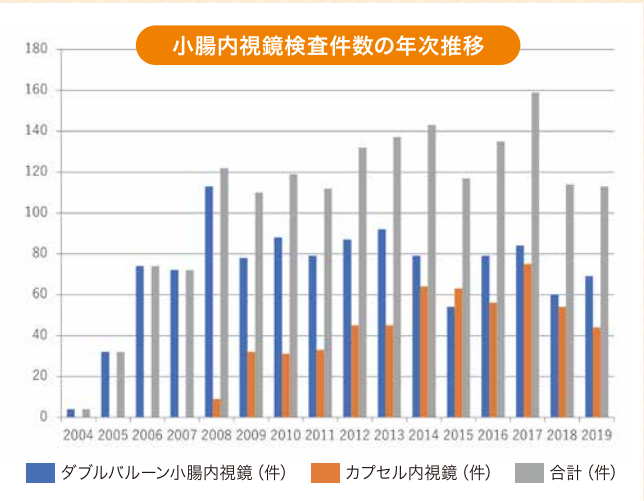
診療科紹介／炎症性腸疾患センター

炎症性腸疾患 (inflammatory bowel disease: IBD、一般的には潰瘍性大腸炎とクローン病) の患者数は年々増加傾向にあります。日常診療においても腹痛、下痢、血便など炎症性腸疾患の症状に遭遇する機会が多いのではないのでしょうか。最近では若年者に加え、高齢者の発症も増えています。原因不明の腹痛や下痢、関節、皮膚、眼などの腸管外合併症の精査にて発見されるケースもあります。

診断において(大腸)内視鏡検査は必須です。特にクローン病では、小腸病変の評価のためにバルーン内視鏡、カプセル内視鏡、小腸造影検査などを行う必要があります。当科では他施設に先駆け、2004年からバルーン小腸内視鏡、2008年よりカプセル内視鏡を導入し、豊富な検査実績を有しております。

近年、炎症性腸疾患の診療では従来の治療薬である5-アミノサリチル酸製剤やステロイド剤に加え、様々な免疫調整剤や新規の生物学的製剤、低分子化合物が次々に使用可能になっています。血球成分除去療法や内視鏡的バルーン拡張術などの手技も向上しています。当院では、症例によっては手術適応の適切なタイミングを逸することなくフォローし、炎症性腸疾患の集学的治療を実践しています。

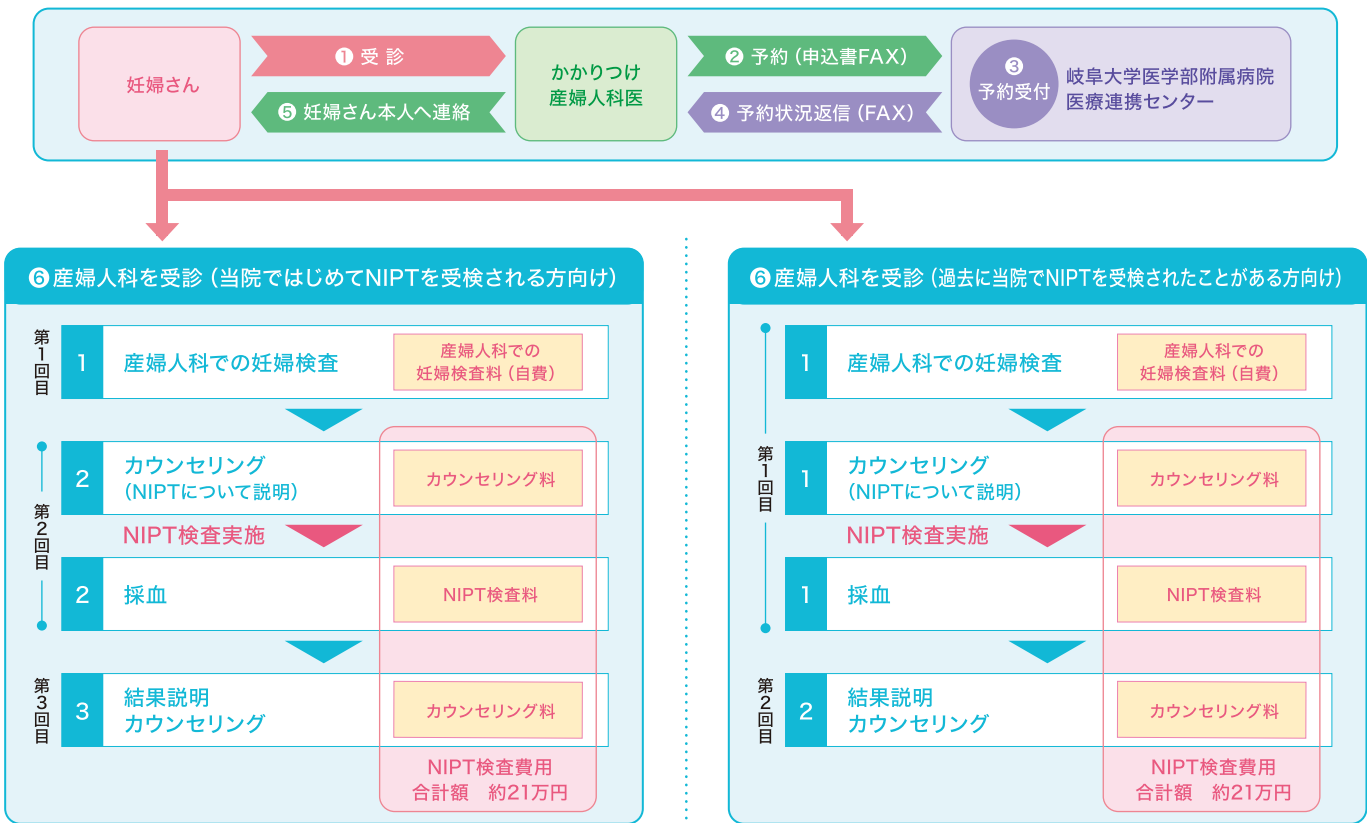
潰瘍性大腸炎ではcolitis associated cancerを合併する場合がありますが、当院では同癌に対する手術も積極的に施行しています。大腸全摘術を必要とする場合がありますが、これらを腹腔鏡下に行うケースも増えています。特に腹腔鏡による大腸全摘・回腸囊肛門吻合(hand-sewn IPAA)や大腸全摘・回腸囊肛門管吻合(stapled IPAA)といった低侵襲で、整容性にも優れた肛門温存術を行っています。2020年度、当院では潰瘍性大腸炎約330名、クローン病約130名の患者さんが通院されています。



診療日

外 来 診 療	午 前	午 後
炎症性腸疾患専門外来 (初診) 内科	火曜日	
消化器内科 (初診)	月～金曜日	
炎症性腸疾患専門外来 (初診) 外科		月曜日
消化器外科 (初診)	月・水・金曜日	

母体血を用いた出生前遺伝学的検査（母体血胎児染色体検査：NIPT）の流れ



当院ではじめてNIPTを受検される場合

受診は最低3回必要で、特に第2回目は夫婦そろって来院いただきます。曜日は担当医師の学会出席や出張によって変更させていただく場合があります。

第1回目受診：なるべく12週まで

- 地域の医療機関の先生方から、医療連携センターを通じて産婦人科の母体血胎児染色体検査 (NIPT外来) 枠の初診予約をお取り下さい。
医療連携センター／FAX：058-230-7035
受付時間／平日8：30～17：00 (17時以降は翌営業日朝の返信となります。)
- 患者さんには予約日時に紹介状・母子手帳・健康保険証等を持参していただくようお願い下さい。
- 検査は胎児の状態を確認させていただいてからとなります。

第2回目受診：妊娠10週～13週頃

- ゲノム疾患・遺伝子診療センターにて臨床遺伝専門医と遺伝カウンセラーによる遺伝カウンセリングを行います。検査にあたっては、妊婦さんだけでなく、その配偶者 (事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む) に検査前後の遺伝カウンセリングを行い、同意していただいた場合に採血を行います。
- 遺伝カウンセリング後に採血を行います。

第3回目受診：検査から約2週間後

- 検査結果のご報告をします。

過去本院でこの検査を受検されている場合

従来の第1回目 (産婦人科での妊婦検査) と第2回目 (遺伝カウンセリング、採血検査を実施する場合) の受診を同日に実施することも可能です。妊婦さんが条件を満たしたうえで同日実施をご希望の際は、NIPT外来申込書フォーマットの中の、現在の状況及び特記事項欄中の質問項目「有の場合に限り、NIPTの妊婦検診/遺伝カウンセリング/採血を同日に実施可能です。同日実施を希望されますか？」に「はい」と回答して医療連携センターを通じ申し込んで下さい。

なお、同日実施の有無にかかわらず、検査等にかかる費用は変わらない旨、お伝えください。また、同日で実施する場合には、初日に遺伝カウンセリングを行うため、夫婦そろって来院いただきます。

ゲノム疾患・遺伝子診療センター NIPT窓口

「ゲノム疾患・遺伝子診療センター (旧遺伝子診療部) にお問い合わせ」としてお電話ください。



くわしくはこちら

Tel.058-230-6000

平日13:00～16:00

「かかりつけ医」と本院との役割分担

本院は、病院と診療所の機能の役割分担を図るため、本院での診療により病状が安定した場合には、「かかりつけ医」など身近な医療機関で診療を継続することができるよう逆紹介の推進にも取り組んでいます。

岐阜大学医学部附属病院 医療連携センター TEL：058-230-7033 FAX：058-230-7035

<https://www.hosp.gifu-u.ac.jp/> 配付対象：アライアンスパートナーズ／医療機能連携協定締結病院 病診連携登録機関等



医療連携センター

岐阜大学医学部附属病院

RENKEI News

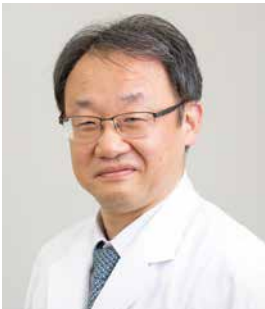
Vol.10
2021.10

医療連携センター広報誌 連携ニュース

医療連携センターでは、紹介患者の予約受付業務、退院支援業務、地域連携バス業務など地域医療機関と密接な連携を図り、患者さんが満足できる適正で質の高い医療を提供できるよう支援に努めています。



ゲノム疾患・遺伝子診療センター
センター長
もりしげ けんいちろう
産婦人科 森重 健一郎



ゲノム疾患・遺伝子診療センター
副センター長 臨床遺伝専門医
ほりかわ ゆきお
糖尿病代謝内科 堀川 幸男



認定遺伝カウンセラー
仲間 美奈 助教



認定遺伝カウンセラー
松山 裕美

当院には、臨床遺伝専門医が7人、認定遺伝カウンセラーが2人います。ゲノム疾患・遺伝子診療センターでは、各診療科が担当している遺伝関連疾患を持つ患者さんに対して、効率的な診療を行うために、臨床遺伝専門医・認定遺伝カウンセラー・専門看護師・遺伝子関連検査担当者等が遺伝カウンセリングを中心とした遺伝子診療のコーディネート役等の業務を行います。対象は無侵襲的出生前遺伝学的検査 (NIPT) や遺伝性腫瘍 (HBOC、HNPCC、MENなど)、家族性若年発症糖尿病 (MODY)、原発性免疫不全症、遺伝性神経筋疾患、先天代謝異常症、先天性難聴、染色体異常症等の遺伝関連疾患です。岐阜大学医学部附属病院は、同センターを介して遺伝関連疾患を持つ患者さん、その家族に最善の情報と医療を提供してまいります。

ゲノム疾患・遺伝子診療センター長

ゲノム疾患・遺伝子診療センターの特徴

ゲノム疾患・遺伝子診療センターは、岐阜県唯一の臨床遺伝専門医研修施設として、症例陪席や定例会議参加を通じて臨床遺伝専門医を育成するとともに、日常の診療において遺伝性が関連する疾患が疑われる患者さんに、**①遺伝子診断前の相談、②患者さん・その家族へのカウンセリング、③遺伝子診断法選択と結果についての説明、④遺伝子診断後の治療方針決定への支援**を行っております。

遺伝カウンセリングとは

遺伝カウンセリングは、疾患の遺伝学的要因がもたらす医学的、心理的、および家族への影響に対して、人々がそれを理解しそれに適応していくことを支援する医療行為です。臨床現場における遺伝子診断前後をはじめ様々なライフステージにおいて、患者本人やその血縁者が抱える遺伝に関する疑問や悩みに対応します。

ゲノム疾患・遺伝子診療センターでは対応できない相談

● 親子鑑定 ● 訴訟などを目的とした相談



診療にかかる費用等

遺伝カウンセリングの費用は原則**自費**となります。(健康保険適用外診療)

		最初の60分	延長30分毎に
初診	紹介状なし	11,000円(税込)	5,500円(税込)
	紹介状あり(院内紹介を含む)	5,500円(税込)	2,750円(税込)
再診		4,400円(税込)	2,200円(税込)

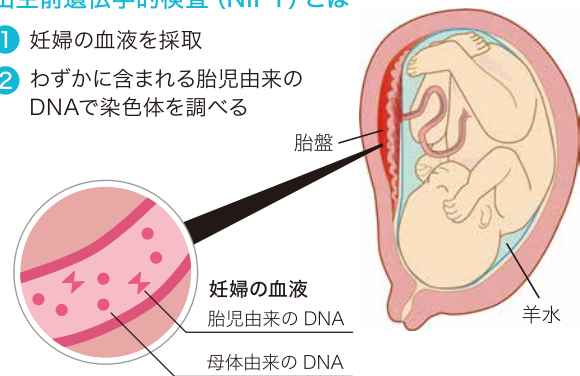
注：血液検査などの他の診療料金は含まれておりません。

母体血を用いた出生前遺伝学的検査（母体血胎児染色体検査：NIPT）

母体血胎児染色体検査（NIPT）は母体血を用いた赤ちゃんの染色体検査となります。対象疾患は染色体の数的異常（**21トリソミー、18トリソミー、13トリソミー**）のみです。確定検査ではなく、羊水検査の代わりになるものではありません。羊水検査では判明しても、この検査では判明しない染色体の変化があります。採血のみで行えるため、羊水検査と異なり流産リスクを回避できるというメリットがあります。岐阜大学医学部附属病院では、日本産科婦人科学会の指針やNIPTコンソーシアムの方針に則して臨床研究として検査を実施しております。

出生前遺伝学的検査（NIPT）とは

- 1 妊婦の血液を採取
- 2 わずかに含まれる胎児由来のDNAで染色体を調べる



検査対象の方

1. 妊娠10週以降の妊婦さん
2. 以下のいずれかに該当する方

- 胎児超音波検査で、胎児が染色体数的異常を有する可能性が示唆された方
- 母体血清マーカー検査で、胎児が染色体数的異常を有する可能性が示唆された方
- 染色体数的異常を有する児を妊娠した既往のある方
- 高齢妊娠の方（分娩時 35歳以上）
- 両親のいずれかが均衡型ロバートソン転座を有していて、胎児が13トリソミーまたは、21トリソミーとなる可能性が示唆される方

「母体血を用いた新しい出生前遺伝学的検査に関する指針」（日本産科婦人科学会、日本医学会）より

当院ではじめてこの検査を受検される場合の費用

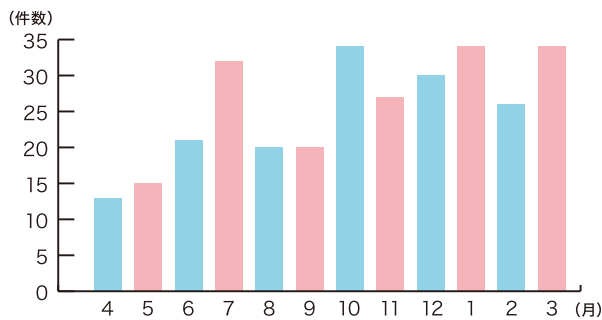
受診回数	外来日	費用
第1回目 (なるべく12週まで)	産婦人科 (火曜日午前)	産婦人科での妊婦検査料 (自費：費用は妊婦さんによって異なります。)
第2回目 (妊娠10週～13週頃)	ゲノム疾患・遺伝子診療センター (木曜日)	遺伝カウンセリング料、(検査を実施する場合) NIPT検査料
第3回目 (検査から約2週間後)	ゲノム疾患・遺伝子診療センター (金曜日夕方)	(検査を実施した場合) 遺伝カウンセリング料
	合 計	産婦人科での妊婦検査料(自費) + 約21万円

※上記の料金は令和元年10月現在のものとなります。今後改定することもありますので、ご了承ください。

地域の医療機関の先生方へ

ゲノム疾患・遺伝子診療センターの受診は、原則、院内紹介に限らせていただいております。遺伝カウンセリングを希望される場合は、医療連携センターを通じて、例えば産婦人科のような診療科のご予約をお取りください。予約診療科での受診後、別日にゲノム疾患・遺伝子診療センターを受診していただきます。

令和2年度 月別遺伝カウンセリング外来件数



令和2年度 対象疾患

- 新型出生前診断(NIPT): 183件
- 遺伝性乳がん卵巣がん(HBOC): 43件
- Lynch症候群(HNPCC): 16件
- 若年発症成人型糖尿病(MODY): 15件
- その他4件以下

難聴,ウィリアムズ症候群(WAS),Marfan症候群,Kallmann症候群,染色体異常症,筋萎縮性側索硬化症(ALS),家族性地中海熱(FMF),ムコ多糖症Ⅱ型,副腎白質ジストロフィー(ALD),活性化PI3K-delta症候群(APDS),中鎖アシルCoA脱水素酵素(MCAD)欠損症,アンドロジェン不応症候群(AIS),家族性低カルシウム尿性高カルシウム血症(FHH),脊髄性筋萎縮症(SMA)Ⅰ型,歯状核赤核淡蒼球ルイ萎縮症(DPRLA),膵神経内分泌腫瘍(panNET),結節性硬化症,脆弱X症候群(FRAX),古典型Ehlers-Danlos症候群(EDS),家族性腺腫性ポリポーシス(FAP),水頭症,Duchenne型筋ジストロフィー(DMD),腎性尿崩症(NDI),多発性内分泌腫瘍症(MEN),好中球減少症,特定疾患なし

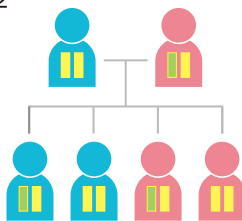
BRCA1/2遺伝子検査に係る遺伝カウンセリングの連携体制

貴院で実施されたBRCA1/2遺伝子検査の結果が陽性の場合は、HBOC（遺伝性乳がん卵巣がん）と診断されます。ぜひ遺伝カウンセリングの受診を勧めてください。本人の医学管理だけでなく、血縁者のがん発症リスクを評価するための遺伝子検査の案内をさせていただきます。受診を希望される場合は、まずご本人について例えば産婦人科のような原疾患に関連する診療科のご予約をお取りください。予約診療科での受診後、別日にゲノム疾患・遺伝子診療センターを受診していただきます。

注：BRACA Analysisシステム（のちにBRCA1/2遺伝子検査に名称変更）の実施に関連した遺伝カウンセリング紹介に当たっては、あらかじめ本院と覚書を交わしていただいております。

連絡先：岐阜大学病院 医療支援課 中央診療施設係

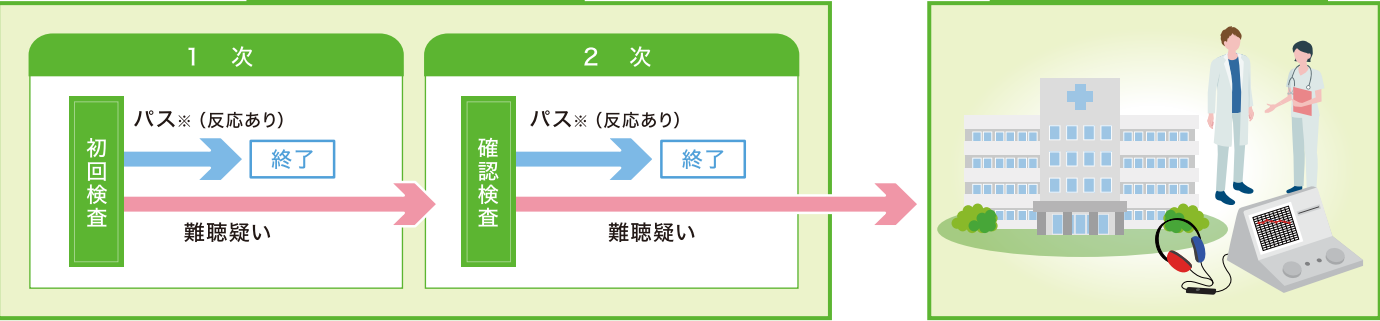
BRCA1遺伝子・BRCA2遺伝子



● 新生児聴覚スクリーニング検査

本県では、新生児聴覚スクリーニング検査から療育、教育に至るまで、医療、保健、福祉、教育の各分野において、難聴のお子さんやその保護者の方々に対するサポートを行っています。

〈検査の流れ〉



※パス 現時点では、「きこえ」に問題はありません。ただし、今後の成長過程で中耳炎やおたふく風邪等によるきこえの問題が起きる可能性がありますので、ご家庭でお子さんのきこえやことばの発達を見守っていきましょう。

● 各関係機関の役割について

産科医療機関

- 新生児聴覚スクリーニング検査の勧奨
保護者に対して、受検の動機づけとなるよう、検査の意義、検査費助成制度等の説明を行います。
- 新生児聴覚スクリーニング検査の実施
入院中のお子さんに対し、聴覚検査（初回・確認）を実施します。結果が判明したら、保護者の心理的状态に十分配慮しながら、丁寧に説明します。
- 2次聴覚検査医療機関の紹介
検査結果が「要再検」となった場合、必要以上に保護者が心理的不安をもたないように説明し、2次聴覚検査医療機関を紹介します。

小児科医療機関

- 後発の難聴児の早期発見
おたふく風邪等による後発の難聴の早期発見に努め、難聴が疑われる場合等は、地域の耳鼻咽喉科医療機関や精密検査医療機関へ紹介します。

耳鼻咽喉科医療機関

- 2次・3次検査の実施（指定検査機関）
指定の2次聴覚検査医療機関、さらにその検査結果に応じて精密検査医療機関（3次聴覚検査医療機関）にて詳しい検査を行い、確定診断を行います。（経過観察を含む）
結果が判明したら、検査を担当した医師から結果の説明を丁寧にを行います。
難聴が判明した場合は、保護者に細やかな配慮を行いながら説明します。また、保護者の心理的不安に対する相談・カウンセリング等を行うとともに、必要に応じ、市町村等の相談窓口を紹介します。
- 新生児期以降の対応（地域の耳鼻咽喉科医療機関）
新生児期以降の各種健康診査や日常の診療で「きこえ」や「ことばの遅れ」が疑われる場合は、専門医療機関への紹介を行います。



人工内耳

支援事業

耳のきこえに不安があるお子さんが利用している地域の学校、保育園、幼稚園及び児童発達支援事業所などからの求めに応じて、難聴児専門療育機関と協力しながら指導・助言を行います。

普及啓発

センターの行事や活動、耳のきこえに不安があるお子さんやその保護者の方の暮らしに役立つ情報などを紹介します。

- センターだよりの発行
- 一般向け普及啓発（講演会・地域や関係機関への出前講座など）



お電話でのお問い合わせ

☎ 058-230-6198

FAXでのお問い合わせ

☎ 058-230-6199

メールでのお問い合わせ

✉ g_nantyo@gifu-u.ac.jp

「かかりつけ医」と本院との役割分担

本院は、病院と診療所の機能の役割分担を図るため、本院での診療により病状が安定した場合には、「かかりつけ医」など身近な医療機関で診療を継続することができるよう逆紹介の推進にも取り組んでいます。

岐阜大学医学部附属病院 医療連携センター TEL：058-230-7033 FAX：058-230-7035

https://www.hosp.gifu-u.ac.jp/ 配付対象：アライアンスパートナーズ／医療機能連携協定締結病院 病診連携登録機関等



医療連携センター

岐阜大学医学部附属病院

RENKEI News

Vol.11

2022.2

医療連携センター広報誌 連携ニュース

医療連携センターでは、紹介患者の予約受付業務、退院支援業務、地域連携バス業務など地域医療機関と密接な連携を図り、患者さんが満足できる適正で質の高い医療を提供できるよう支援に努めています。



岐阜県難聴児支援センター
センター長

おがわ たけのり
耳鼻咽喉科 小川 武則



岐阜県難聴児支援センター
副センター長

おばら なつこ
耳鼻咽喉科 小原 奈津子

当センターは岐阜県の委託事業として、2021年11月に岐阜大学医学部附属病院に開設しました。生まれつき難聴のお子さんは、できるだけ早期、特に生後6ヶ月以内に療育を開始されることで、その後の言語発達やコミュニケーション能力の獲得が良好になることが報告されています。そこで、難聴の早期診断が非常に重要になってきます。最近は出生後1週間以内に産科で新生児聴覚スクリーニング検査を盛んに行うようになってきました。一方、新生児聴覚スクリーニング検査の結果、難聴又はその疑いとなったお子さんのご家族が抱える不安・疑問・悩みは想像を絶するものと思われます。当センターではそうした不安や疑問などの相談をお受けし、医療機関・療育機関・行政機関などと関わりながら学齢期までの一貫したサポートを行っています。

また、新生児聴覚スクリーニング検査の結果にかかわらず、どのような成長過程のお子さんにおいても、きこえについて抱かれる不安をサポートします。飛騨・東濃の地域の方については、気軽に相談していただけるよう電話相談・出張相談を行うほか、きこえについての理解を深めるため、保護者の方向けの学習会なども行っていきます。お子さんの耳のきこえに不安を感じられている方は当センターにぜひご相談ください。

岐阜県難聴児支援センター センター長

相談支援

- 難聴（疑いを含む。）との診断を受けたことで、不安や悩みを抱える保護者の皆様からの相談をお受けし、お子さんの状態に応じて、適切な医療・療育の機関にお繋ぎします。



こどものきこえの相談日

- 医師や言語聴覚士である支援員が面談で個別に相談をお受けします。当院を受診される方で希望される方は受診時に付き添いますので、ご相談ください。 毎週火曜日10:00～16:00

※ご希望の方は電話又はメールにてご予約ください。

※上記以外の日においても、相談をお受けします。

出張相談（東濃地域・飛騨地域）

- 出張相談日を設け、支援員が東濃地域及び飛騨地域に赴き、個別の相談をお受けします。

個別一貫支援

- 療育等に繋いだ後も継続的に難聴児への支援を実施します。

保護者支援

- きこえについての理解を深めるため、保護者の皆様向けに学習会を開催します。
- ファミリーセミナーの開催を通してきこえに不安があるお子さんの保護者同士が繋がる場にします。



センターの目的

難聴児のお子さんに対し保健・医療・福祉・教育の各分野の関係機関と関わり合いながら、新生児期から学齢期までの一貫した支援を行います。

組織概要

センター長	小川武則 耳鼻咽喉科長・教授
副センター長	小原奈津子 臨床講師
特別アドバイザー	青木光広 岐阜大学招聘教員
支援員	言語聴覚士
事務員	1名

関係機関一覧

新生児聴覚スクリーニング検査の2次聴覚検査医療機関

機 関 名	住 所	電話番号
岐阜大学医学部附属病院	岐阜市柳戸 1-1	058-230-6000
岐阜県総合医療センター	岐阜市野一色 4-6-1	058-246-1111
岐阜県立多治見病院	多治見市前畑町 5-161	0572-22-5311
岐阜市民病院	岐阜市鹿島町 7-1	058-251-1101
大垣市民病院	大垣市南畑町 4-86	0584-81-3341
岐阜市福祉型 児童発達支援センター みやこ園	岐阜市都通 2-23	058-252-0460
中濃厚生病院	関市若草通 5-1	0575-22-2211
高山赤十字病院	高山市天満町 3-11	0577-32-1111
赤井耳鼻咽喉科医院	大垣市御殿町 2-5	0584-78-3375

新生児聴覚スクリーニング検査の精密検査（3次聴覚検査）医療機関

機 関 名	住 所	電話番号
岐阜大学医学部附属病院	岐阜市柳戸 1-1	058-230-6000
岐阜市福祉型 児童発達支援センター みやこ園	岐阜市都通 2-23	058-252-0460

相談機関

機 関 名	住 所	電話番号
岐阜大学医学部附属病院 岐阜県難聴児支援センター	岐阜市柳戸 1-1 医学部本館 1 階	058-230-6198

専門療育機関・教育機関

機 関 名	住 所	電話番号
岐阜市福祉型 児童発達支援センター みやこ園	岐阜市都通 2-23	058-252-0460
岐阜県立岐阜聾学校	岐阜市加納西丸町 1-74	058-271-3700

関係機関との関わり

- センターでは耳のきこえに不安があるお子さんを支援する保護、医療、福祉、教育の多くの支援機関と関わり合いながら相談をお受けします。
- よりよい支援に繋がられるよう、お子さんとその保護者の方に寄り添い、お子さんの成長過程で生じる様々な悩みごとに対して、丁寧にサポートしていきます。

